

問1 赤道付近の地域において、年間を通じて平均気温が25度を上回り、毎月多くの雨が降るという気候条件は、人々の生活や自然環境にどのような影響を与えますか。その説明として適切なものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。 | 2. 年間の気温変化が小さいため、乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われるようになる。 | 3. 雨が多いため常に湿潤な環境となり、永久凍土が溶け出すことによる建物の倒壊を防ぐための高床式住居が普及する。 | 4. 一年中気温が高いため、水分を保持しやすい黒土（チェルノーゼム）が広がり、世界的な小麦の栽培地帯となる。 |
|---|---|--|--|

問2 ロシアのシベリア地方における人々の生活について述べた文として、永久凍土の性質と建築の関係を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 広島公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 建物からの熱が地面に伝わると永久凍土が融解し、地盤が不安定になるため、杭を硬い地層まで深く打ち込んで建物を支えている。 | 2. 永久凍土は非常に硬いため、建物の基礎を浅く作ることで、夏の表面融解による地盤沈下の影響を最小限に抑えている。 | 3. 夏の間に永久凍土が融解して発生する洪水から家屋を守るため、すべての住居は移動可能なテント形式になっている。 | 4. 建物からの熱を利用して永久凍土をあえて融解させることで、農業用水を確保し、建物の周囲で野菜を栽培している。 |
|--|---|--|--|

問3 偏西風と呼ばれる風の性質と、それがもたらす影響について正しく説明しているものはどれか。最も適切な記述を選びなさい。 (2024年 宮崎公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 中緯度地域の上空を一年中西から東に向かって吹く風で、暖流の北大西洋海流と共に西ヨーロッパに温暖な気候をもたらす。 | 2. 赤道付近から中緯度地域に向かって一年中吹く風で、砂漠地帯の乾燥した空気を運ぶ要因となる。 | 3. ユーラシア大陸から太平洋に向かって冬に強く吹く風で、日本の日本海側に大雪を降らせる要因となる。 | 4. 極地方から中緯度地域に向かって東から西へ吹く風で、北欧諸国の冬を厳しく冷え込ませる要因となる。 |
|---|---|--|--|

問4 年間降水量が極めて少なく、月平均降水量が10mmを下回るような乾燥した環境で、ぶどうなどの作物を栽培するために共通して行われている工夫や、その背景として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 沖縄公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 河川や地下水から水を引く「かんがい」の仕組みを整え、水の不足を補っている。 | 2. 雨季に集中する大量の降水をためるためのため池を、耕地ごとに設置している。 | 3. 森林を焼き払って得られた灰を肥料として利用する、伝統的な焼畑農業を行っている。 | 4. 湿潤な気候を好むなつめやしの樹影を利用して、多量の水を必要とする稲を育てている。 |
|--|---|--|---|

問5 北半球の高緯度、概ね緯度60度付近に分布する気候帯について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この地域は、最北部の「寒帯」の南隣に位置し、冬の寒さは極めて厳しいものの、夏には一定の気温上昇が見られるという特徴があります。 (2022年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|--|------------------------------------|------------------------------------|--|
| 1. 針葉樹の森林であるタイガが広がり、夏には樹木が成長できる程度の気温になる。 | 2. 一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が午後以降に降る。 | 3. 降水量が極めて少なく、砂漠や短い草の生える草原が広がっている。 | 4. 四季の変化がはっきりしており、落葉広葉樹や常緑広葉樹の森林が見られる。 |
|--|------------------------------------|------------------------------------|--|

問6 世界の各地域の気候を比較したとき、南アメリカ大陸のチリ中部、ブラジルのアマゾン川流域、オーストラリア北部、北欧の4つの地域のうち、温帯に属する場所はどこですか。 (2022年 徳島公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|------------|--------------|-------|
| 1. チリ中部 | 2. アマゾン川流域 | 3. オーストラリア北部 | 4. 北欧 |
|---------|------------|--------------|-------|

問7 日本付近の天気は、一般的に西から東へと移り変わる傾向があります。このように気圧配置や天気が移動する主な原因となっている、上空の風の性質として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 中緯度地帯の上空を一年中西から東に向かって吹くため、低気圧などを東へ押し流す。 | 2. 赤道付近の低気圧に向かって、低緯度帯を一年中吹き続けることで、上昇気流を発生させる。 | 3. 大陸と海洋の温度差によって夏と冬で吹く方向が逆転し、日本の四季の変化をもたらす。 | 4. 北極付近から南下するように東から西へ吹き、北半球の寒気を南へ運ぶ役割を持つ。 |
|--|---|---|---|

問8 地中海沿岸のアフリカ北部など、夏に日差しが強く、乾燥した気候が続く地域で見られる伝統的な生活様式の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--------------------------------------|--|
| 1. 日差しを避けるために窓を小さくした家屋に住み、乾燥に強いオリーブなどを栽培する | 2. 風通しを良くするために窓を大きくした高床の家屋に住み、天然ゴムを採取する | 3. 冬の寒さに備えて壁を厚くした二重窓の家屋に住み、春に小麦の種をまく | 4. 激しい雨を流すために屋根の傾斜を急にした家屋に住み、二期作による稲作を行う |
|--|---|--------------------------------------|--|

問9 乾燥帯の地域で行われている「遊牧」という生活様式において、人々が移動を繰り返しながら家畜を飼育している理由として、最も適切な説明はどれか。 (2026年 大阪公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 降水量が少なく、家畜の餌となる草や水が一箇所では不足するため | 2. 家畜が病気になるのを防ぐために、常に新しい土地の空気に触れさせるため | 3. 大規模な牧場を柵で囲い、効率的に食肉や乳製品を輸出するために生産を行うため | 4. 森林を焼き払って灰を肥料とし、農地を定期的に変えながら栽培を行うため |
|-----------------------------------|---------------------------------------|--|---------------------------------------|

問10 ある都市の気候統計では、7月の平均気温が最も低く、1月の平均気温が20度を超えて最も高くなっています。また、降水量は極端に少なくはなく、年間を通じて一定の変動が見られます。この都市の気候区分とその理由の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 山形公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 南半球の温帯に属する。7月に気温が低いいため南半球であり、気温の変動と降水量から温帯と判断できる。 | 2. 北半球の温帯に属する。四季の変化がはっきりしており、1月に気温が高くなるのは北半球の夏にあたるからである。 | 3. 低緯度の熱帯に属する。1年を通じて気温が高く、降水量が多いため、気温の折れ線がV字型になることはない。 | 4. 南半球の乾燥帯に属する。7月に気温が低くなるのは南半球の特徴だが、温帯に比べて降水量が極端に少ない。 |
|--|--|--|---|

問11 世界の農作物の生産と輸出に関する統計から読み取れる特徴について、適切な説明はどれですか。なお、対象とする作物の一方は「アメリカ合衆国が生産量の3割超、輸出量の約4割を占める作物」であり、もう一方は「中国が生産量1位だが、ロシアが輸出量1位である作物（小麦）」であるものとします。 (2020年 三重公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 小麦は、自給的な性格が強い中国やインドでの生産が多いが、輸出はロシアや北米諸国が中心となっている。 | 2. とうもろこしは、アメリカ合衆国が生産・輸出とともに大きなシェアを持っており、主に主食としてアジアへ輸出される。 | 3. 小麦の輸出量でロシアが首位なのは、ロシアの生産量が中国やインドを大きく上回っているからである。 | 4. ブラジルは、小麦とうもろこしの両方において、世界最大の生産量と輸出量を誇っている。 |
|--|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。	熱帯の中でも特に降水量が年間を通じて多い地域（熱帯雨林気候）では、植物にとって理想的な高温多湿の条件が続くため、多様な樹木が密集して育ちます。これを東南アジアやアフリカではジャングル、南米のアマゾン川流域ではセルバと呼びます。選択肢にある「高床式住居」は熱帯でも見られますが、その理由は「永久凍土」ではなく、通気性の確保や浸水被害の防止、害虫対策などが主目的です。
問2	答え 1 建物からの熱が地面に伝わると永久凍土が融解し、地盤が不安定になるため、杭を硬い地層まで深く打ち込んで建物を支えている。	シベリアのような永久凍土地帯では、建物の熱による地盤の融解が大きな課題となります。対策として、床を浮かせるだけでなく、建物の重さを支える杭を、季節によって溶けることのない深い部分の永久凍土まで打ち込む手法が取られます。これにより、表面の土が夏に多少融解したり、建物の熱が伝わったりしても、建物全体が傾くのを防ぐことができます。
問3	答え 1 中緯度地域の上空を一年中西から東に向かって吹く風で、暖流の北大西洋海流と共に西ヨーロッパに温暖な気候をもたらす。	偏西風は、地球の中緯度地域において一年中西から東（日本を含む緯度帯では天気が西から東へ変わる要因）に向かって吹いています。西ヨーロッパにおいては、北大西洋海流という暖流の上を吹き抜けることで、高緯度であるにもかかわらず、不凍港が維持されたり冬の気温が下がりにくかったりするなどの恩恵をもたらしています。
問4	答え 1 河川や地下水から水を引く「かんがい」の仕組みを整え、水の不足を補っている。	乾燥帯では蒸発量が降水量を上回るため、農作物の栽培には外部から水を引く「かんがい」が不可欠です。北アフリカから西アジアにかけては、カナートと呼ばれる地下水路や、ナイル川のような外来河川の水を活用することで、ぶどう、オリーブ、なつめやしなどの栽培が可能になっています。焼畑農業は主に熱帯で見られる手法であり、乾燥地では森林自体が乏しいため行われません。また、稲は乾燥地で主力となる作物ではありません。
問5	答え 1 針葉樹の森林であるタイガが広がり、夏には樹木が成長できる程度の気温になる。	北緯60度付近に位置する冷帯（亜寒帯）は、高緯度のため冬の寒さが非常に厳しいものの、より高緯度の寒帯とは異なり、夏には樹木が育つ程度まで気温が上がります。このため、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林が形成されるのが大きな特徴です。
問6	答え 1 チリ中部	南アメリカ大陸のチリ中部は、緯度や海流の影響によって四季の変化がある温帯に分類されます。これに対し、ブラジルのアマゾン川流域やオーストラリア北部は一年を通じて気温が高い熱帯に属し、北欧は冬の寒さが非常に厳しい冷帯（亜寒帯）や寒帯に属しています。地理的な位置によって受ける太陽光の量や気圧帯の影響が異なるため、このような気候の差が生じます。
問7	答え 1 中緯度地帯の上空を一年中西から東に向かって吹くため、低気圧などを東へ押し流す。	日本の気象において、天気が西から変化するのは上空を流れる偏西風の影響です。偏西風は中緯度帯において一年中西から東へ吹いているため、発生した低気圧や高気圧、雲のまとまりを西から東へと移動させるコンベヤーベルトのような役割を果たしています。これにより、日本近海では西側の天気を観察することで、その後の天気を予測することが可能になっています。
問8	答え 1 日差しを避けるために窓を小さくした家屋に住み、乾燥に強いオリーブなどを栽培する	地中海沿岸の地域では、温帯のうち「地中海性気候」に属し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で日差しが強く、乾燥した気候となります。このような自然環境に対応するため、家屋は外からの熱や強い光を遮断するように窓を小さく設計する工夫がなされています。また、農業面では夏の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われています。
問9	答え 1 降水量が少なく、家畜の餌となる草や水が一箇所では不足するため	乾燥帯は蒸発量が降水量を上回り、植物が育ちにくい環境にあります。一箇所に留まり続けると家畜が周囲のわずかな草を食べ尽くし、飲み水も枯渇してしまうため、限られた資源を求めて広い範囲を移動し続ける必要があります。なお、特定の場所で柵などを用いて飼育する方法は「放牧」と呼ばれ、森林を焼く手法は「焼畑農業」と呼ばれます。
問10	答え 1 南半球の温帯に属する。7月に気温が低いため南半球であり、気温の変動と降水量から温帯と判断できる。	7月に気温が下がるのは、北半球が夏の時期に冬を迎える南半球特有の現象です。また、熱帯のように年中高温ではなく、乾燥帯のように降水量が極端に少ないという条件から、この地域は南半球の温帯に該当すると判断できます。
問11	答え 1 小麦は、自給的な性格が強い中国やインドでの生産が多いが、輸出はロシアや北米諸国が中心となっている。	生産量と輸出量の統計が一致しないのは、その国における国内消費の規模が関わっているためです。中国やインドは人口が非常に多く、生産された小麦の多くが自国で消費されます。一方、ロシアやアメリカ、カナダは人口に対して生産量が極めて多いため、世界的な輸出拠点となっています。ちなみに、アメリカが生産・輸出とともに圧倒的なシェアを持つ作物は、主に飼料用として利用されるとうもろこしです。

問1 熱帯の特定の地域に見られる、雨季に成長する丈の長い草原に、乾燥に強い樹木がまばらに生える景観を説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)

1. サバナと呼ばれる、雨季と乾季の影響を受けた植生
2. ジングルやセルパと呼ばれる、一年中雨が多い密林
3. ステップと呼ばれる、短い草が広がる乾燥した平原
4. タイガと呼ばれる、冬の寒さに強い針葉樹林の広がり

問2 西アジアや北アフリカの諸国において、共通して見られる文化的な特色や背景について説明したものとして最も適当なものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)

1. 聖典であるコーランに基づき、礼拝や断食、特定の食品の摂取禁止などの教えが生活に定着している。
2. カースト制度と呼ばれる身分制度の歴史的な影響が、現在の職業選択や結婚に強く残っている。
3. 東南アジアから伝わった大乘仏教が、乾燥した気候に適応した独自の寺院文化を発展させた。
4. ヨーロッパ諸国の植民地支配を受けた影響で、現在は住民のほとんどがキリスト教を信仰している。

問3 中央アジアなどの丈の短い草原が広がるステップ気候の地域において、伝統的に「ゲル」と呼ばれる移動式住居が使われてきた理由として、自然環境と生活の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)

1. 家畜のえさとなる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活する必要があるため
2. 夏に発生する激しい集中豪雨による洪水から逃れるため、標高の高い場所へ頻繁に移動するため
3. 年間を通して気温の変化が激しいため、季節ごとに最適な気温の地域へ都市ごと移動するため
4. 農作物の収穫が終わるたびに、新しい耕作地を求めて遠く離れた地域へ移住するため

問4 一年を通して月平均気温が28度前後と高く、降水量も非常に多い熱帯雨林気候の地域で見られる、伝統的な木造住居の構造に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)

1. 床を高くすることで風通しを良くし、地面からの湿気の影響をやわらげる工夫
2. 床を低くして地面に密着させることで、地面の冷たさを室内に伝える工夫
3. 壁を厚い石やレンガ造りにすることで、外の熱気が室内に伝わるのを防ぐ工夫
4. 窓を極端に小さく設計することで、外からの強い日差しと熱風を遮断する工夫

問5 ナイジェリアの宗教構成とその分布に関する説明として、地理的・歴史的背景を踏まえたものを選びなさい。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

1. 北部にイスラム教、南部にキリスト教を信仰する人々が多く、地域によって信仰が分かれている。
2. 国民のほとんどがイスラム教徒であり、キリスト教を信仰する地域は存在しない。
3. 古くから仏教の教えが広まり、国民の約半数が仏教徒である。
4. かつてスペインの植民地だった影響で、国民のほとんどがカトリックを信仰している。

問6 キリスト教の普及や習慣に関する記述として、ヨーロッパのイタリアや北アメリカのメキシコの事例に触れたものとして正しいものはどれか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

1. イタリアにはカトリックの総本山があり、メキシコもスペイン支配の影響でカトリック教徒が多い。
2. イタリアはイスラム教の聖地として知られ、メキシコはコーランを教典とする人が多い。
3. イタリアはプロテスタントの発祥地であり、メキシコは仏教の影響を強く受けている。
4. イタリアとメキシコは共にイスラム教の礼拝を重視し、金曜日には多くの人が寺院を訪れる。

問7 イスラム教が広く浸透している地域的生活文化について、宗教施設の役割や特徴を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)

1. モスクと呼ばれる施設が信仰の拠点となり、信者はそこで一日に数回の礼拝を行う。
2. 教会と呼ばれる施設に集まり、日曜日を中心にミサや典礼を行うことが生活習慣となっている。
3. 特定の建物は持たず、ガンジス川のような聖なる川に集まり沐浴を行うことが最大の義務である。
4. 寺院を建立して仏像を安置し、僧侶を中心に厳しい修行を行うことが社会の基盤となっている

問8 赤道付近の熱帯地域で見られる農業の特徴について、この地域で多く栽培されている作物の性質と用途の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)

1. 高温多湿な環境に適したキャッサバというイモ類が、食用やタピオカの原料として栽培されている。
2. 冷涼な気候を好むジャガイモが、標高の低い平野部で主食として大規模に栽培されている。
3. 乾燥に強い小麦が、輸出を目的として熱帯雨林を切り開いた広大な農地で栽培されている。
4. 夏に雨が少ない気候を利用して、ぶどうなどの果樹栽培が最も盛んに行われている。

問9 開発途上国における安全な飲料水の利用状況について、二〇二二年のウガンダの統計では、住んでいる地域によって大きな差があることが示されています。この国内における格差の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 群馬公立入試 類似)

1. 都市部では安全な水を利用できる割合が高い一方で、農村部ではその割合が低くなっている。
2. 農村部では安全な水を利用できる割合が高い一方で、都市部ではその割合が低くなっている。
3. 都市部と農村部のどちらにおいても、人口のほぼ全員が安全な水を利用できている。
4. 周辺国との比較において、ウガンダは都市部・農村部ともに利用率が最も高い水準にある。

問10 ある地点の1月から12月までの月別平均気温を記録した統計において、折れ線グラフが年間を通じて25度から27度の範囲をほぼ水平に推移していることが確認されました。この地域の気温の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2015年 岡山公立入試 類似)

1. 気温の年較差が小さく、四季の変化がほとんどない。
2. 気温の年較差が大きく、冬の寒さが非常に厳しい。
3. 高緯度地域に位置するため、年間を通じて気温が低い。
4. 夏と冬で気温の差が激しく、降水量によって季節が決まる。

問11 アマゾン川流域などの熱帯地域で伝統的に行われてきた焼畑農業において、数年ごとに耕作地を移動させる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため
2. コーヒーや天然ゴムなど、輸出を目的とした商品作物を大規模に栽培するため
3. 大型の農業機械を効率よく動かすために、常に新しい平坦な土地が必要なため
4. 雨季の激しい降雨によって農地が水没し、同じ場所での栽培が物理的に不可能になるため

問12 ユネスコが実施している世界遺産の登録制度において、歴史的な建造物や遺跡などの「文化遺産」と、貴重な地形や生態系を持つ「自然遺産」の両方の価値を兼ね備えているものは何と呼ばれますか。 (2024年 栃木公立入試 類似)

1. 複合遺産
2. 無形文化遺産
3. 世界の記憶
4. 国際保護区

答え合わせ・解説

問1	答え 1 サバナと呼ばれる、雨季と乾季の影響を受けた植生	雨季には豊かな降水によって背の高い草が成長しますが、乾季になると雨がほとんど降らなくなるため、草は枯れ、樹木も乾燥に強いアカシアやバオバブなどが点在するのみとなります。このような植生が見られる地域は、アフリカ大陸の赤道周辺の外側などに広く分布しており、典型的なサバナ気候の景観を作り出しています。
問2	答え 1 聖典であるコーランに基づき、礼拝や断食、特定の食品の摂取禁止などの教えが生活に定着している。	イスラム教が多数派を占める北アフリカや西アジアでは、アラビア語で書かれた聖典「コーラン」の教えが社会の規範となっています。一日に数回の礼拝や、ラマダン（断食月）の習慣、アルコールや豚肉の摂取禁止などが、乾燥した過酷な環境下での連帯感や社会秩序を維持する役割も果たしてきました。
問3	答え 1 家畜のえさとなる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活する必要があるため	ステップ気候の地域では降水量が少なく、一箇所に定住して農業を営むことが困難です。そのため、家畜に草原の草を食べ尽くさせないよう、また水を確保するために、広範囲を移動する「遊牧」という生活様式が発達しました。ゲルは木製の骨組みとフェルト（毛織物）でできており、短時間で解体・組み立てができるため、この移動生活に非常に適した構造になっています。
問4	答え 1 床を高くすることで風通しを良くし、地面からの湿気の影響をやわらげる工夫	熱帯の高湿多湿な環境では、暑さへの対策だけでなく、湿気による不快感や建物の腐食、害虫などを防ぐことが重要です。床を高く作る「高床式」の住居にすることで、床下の空間を風が通り抜け、湿気がこもるのを防ぐとともに、室内の温度上昇を抑えることができます。これは乾燥帯で見られる石造りの住居などとは異なる、気候に適応した人々の暮らしの知恵です。
問5	答え 1 北部にイスラム教、南部にキリスト教を信仰する人々が多く、地域によって信仰が分かれている。	ナイジェリアでは、サハラ砂漠を通じた交易の歴史から北部にイスラム教が広まり、一方で海岸に近い南部ではヨーロッパの影響を受けてキリスト教が広がりました。この宗教分布の差異は、現在のナイジェリアの文化や社会、さらには政治的な対立や協力関係を理解する上で非常に重要な要素となっています。メキシコなどラテンアメリカ諸国と混同しないよう注意が必要です。
問6	答え 1 イタリアにはカトリックの総本山があり、メキシコもスペイン支配の影響でカトリック教徒が多い。	イタリアのローマ市内には、カトリックの総本山であるバチカン市国が存在しており、ヨーロッパにおける信仰の中心地の一つです。また、メキシコは16世紀以降、スペインの植民地となったことでカトリックが広く浸透しました。これらの国々は共通してキリスト教文化が深く根付いています。
問7	答え 1 モスクと呼ばれる施設が信仰の拠点となり、信者はそこで一日に数回の礼拝を行う。	イスラム教徒にとって礼拝は「五行（信仰の実践事項）」の一つであり、非常に重視されています。その礼拝や集会を行うための場所がモスクです。キリスト教の教会、ヒンドゥー教のガンジス川、仏教の寺院といった他の宗教の特色と区別することが重要です。
問8	答え 1 高温多湿な環境に適したキャッサバというイモ類が、食用やタピオカの原料として栽培されている。	世界の諸地域における農業は、その土地の気候条件に強く依存しています。熱帯地域では、年間を通じて気温が高く降水量も多いため、こうした気候に適したキャッサバなどのイモ類や米、バナナなどが栽培されます。キャッサバはそのまま食用にだけでなく、デンプンを抽出して様々な食品に加工されるため、地域の経済を支える重要な作物となっています。
問9	答え 1 都市部では安全な水を利用できる割合が高い一方で、農村部ではその割合が低くなっている。	ウガンダなどの開発途上国では、水道などのインフラ整備が人口の多い都市部に集中しやすく、農村部では整備が遅れているため、同じ国内であっても安全な飲料水を利用できる人口の割合に大きな差、すなわち「都市と農村の格差」が生じています。これは持続可能な開発目標（SDGs）においても、居住地域に関わらずすべての人に安全な水を提供することが重要な課題とされています。
問10	答え 1 気温の年較差が小さく、四季の変化がほとんどない。	月別平均気温の推移が水平に近いということは、月ごとの気温差がほとんどないことを意味します。このような状態を「年較差が小さい」と表現します。赤道に近い熱帯収束帯の影響を受ける地域では、日本のような明確な四季（春夏秋冬）による気温の変化は見られず、一年中が「夏」のような気候となります。
問11	答え 1 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため	焼畑農業で得られる灰の肥料成分は、熱帯特有の激しい雨によって流されやすく、短期間で土地がやせてしまいます。そのため、土地の地力を回復させる休耕期間を設ける必要があり、農民は数年ごとに別の森林や草原を切り拓いて移動します。これに対し、大規模な資本を投じて輸出用作物を育てるのはプランテーション農業、機械化による大規模生産は企業的穀物農業の特徴です。
問12	答え 1 複合遺産	世界遺産は、その特徴によって大きく3つに分類されます。芸術や歴史的な価値を持つ「文化遺産」、地学的な特徴や生物多様性を持つ「自然遺産」、そしてその両方の価値を持つ「複合遺産」です。いずれも将来の世代へ引き継ぐべき、顕著な普遍的価値を持つものとしてユネスコにより登録されます。

世界の気候と文化プリン ト

名前

- 問1 アラビア半島周辺などに広がる砂漠気候の地域では、全身を覆うような長袖で裾が長い伝統的な衣服が着用されています。このような形状の衣服が発達した、自然環境に関連する理由として最も適切なものはどれですか。 (2017年 高知公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 強い日差しや砂嵐から身体を守るため | 2. 急激な気温の低下に備え、体温を逃がさないようにするため | 3. 標高が高い地域における薄い空気や寒さから身体を守るため | 4. スコールなどの激しい雨から身体が濡れるのを防ぐため |
|----------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
- 問2 2021年の統計において、ロシアとウクライナの2か国だけで世界の輸出シェアの約4分の1を占めていた農産物について、これらの地域で生産が盛んな理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 鳥取公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|--|
| 1. チェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒色の土壌が分布し、大規模な栽培に適しているため | 2. 熱帯雨林気候に属しており、年間を通じて高温多湿で成長が早いいため | 3. ラトソルと呼ばれる酸性の土壌を改良し、灌漑施設を整えて生産しているため | 4. 地形が険しい山岳地帯において、斜面を利用した段々畑での栽培が主流であるため |
|--|-------------------------------------|--|--|
- 問3 ロシアのシベリア地方で見られる景観について、その特徴を気候条件と関連付けて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 厳しい寒さに耐えられる針葉樹が広がる、タイガと呼ばれる広大な森林地帯となっている。 | 2. 一年を通じて高温多湿であるため、多種多様な常緑広葉樹が密生するジャングルとなっている。 | 3. 降水量が極端に少ないため、乾燥に強い背の低い草がわずかに生えるステップとなっている。 | 4. 夏に短期間だけ氷が溶け、苔類や地衣類が育つものの樹木は成長できない平原となっている。 |
|--|--|---|---|
- 問4 地中海性気候の地域では、その独特な降水パターンに合わせて工夫された農業が行われています。この地域で行われる農業の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 岐阜公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 夏季の乾燥に耐えられるオリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んに行われている。 | 2. 夏季の高温多湿な気候を利用して、一年に二回米を作る二期作が行われている。 | 3. 年間を通じて冷涼で雨が多いため、根菜類やライ麦の栽培と家畜の飼育を組み合わせている。 | 4. 広大な乾燥地帯を活かし、地下水路を用いた大規模な綿花栽培が行われている。 |
|--|---|---|---|
- 問5 ヨーロッパの高い緯度に位置するある都市の気候統計では、一年を通じて気温の変化が比較的穏やかであり、かつ降水量が特定の時期に偏らず、毎月平均して雨が降るといった特徴が見られます。この気候区分名と、その特徴をもたらししている主な要因の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 西岸海洋性気候に分類され、暖流の北大西洋海流と偏西風の影響を受けている。 | 2. 地中海性気候に分類され、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬に降水が集中する。 | 3. 熱帯雨林気候に分類され、赤道付近で強い日差しを受け上昇気流が盛んに発生するため。 | 4. ツンドラ気候に分類され、一年の大部分が氷雪に覆われ、夏の間だけわずかに苔類が育つため。 |
|---|---|---|--|
- 問6 唯一神アッラーを信仰し、聖典である「コーラン」に従って生活を送る宗教について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 佐賀公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。 | 2. 牛を神聖な動物として大切にすため牛肉を食べず、カーストと呼ばれる身分制度の歴史的影響が残っている。 | 3. 特定の神を持たず、修行を通じて心の安らぎを得ることを目的とし、東南アジアの大陸部で広く信仰されている。 | 4. 神の愛と隣人愛を説き、日曜日には教会で礼拝を行い、パンとワインを用いた儀式を大切にしている。 |
|---|--|--|---|
- 問7 アフリカ東岸から出発し、アラビア半島を経由してインドへと向かう海上交易ルートにおいて、夏の時期に追い風を利用して北東方向へ進む船の状況を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2021年 兵庫公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 海洋から大陸に向かって吹く湿った季節風を利用し、インド方面へと航行する。 | 2. 大陸から海洋に向かって吹く乾燥した季節風を利用し、アフリカ方面へと帰還する。 | 3. 一年中西から吹く偏西風の影響を避けるため、海岸線に沿って慎重に北上する。 | 4. 赤道付近で発生するハリケーンの進路を予測し、その外側の強い風を利用して加速する。 |
|---|---|---|---|
- 問8 イスラム教の信者が生活の中で行う「礼拝」の習慣と、日本の公共施設における対応について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2020年 奈良公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 礼拝は一日に5回行われ、世界中のどこにいても聖地メッカの方位を向く必要があるため、駅の床面などに方位を示す印が付けられることがある。 | 2. 礼拝は週に一度、特定の曜日に行われれば良いため、公共施設では方位ではなく最寄りの宗教施設の地図を掲示することが一般的である。 | 3. 礼拝は必ず日の出の方向を向いて行わなければならないため、施設内では常に東の方角を示す「三日月」のマークが用いられる。 | 4. 礼拝は特定の時期にのみ義務付けられているため、案内表示は観光シーズンに限定して一時的に設置されるものである。 |
|---|---|---|---|
- 問9 アジア東部に位置するホンコンの雨温図を確認すると、夏季（6月～8月）に月間降水量が300mmを超える非常に湿潤な傾向が見られます。このような降水量の変化をもたらす、この地域特有の要因として最も適切な説明を選んでください。 (2016年 佐賀公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 夏に海洋から大陸に向かって吹く季節風（モンスーン）が、湿った空気を運んでくるため。 | 2. 赤道付近に位置しており、強い日射によって上昇気流が発生し、連日スコールが降るため。 | 3. 一年中一定の方向に吹く偏西風が、暖流の影響を強く受けた湿った空気を運んでくるため。 | 4. 高緯度に位置し、夏の間だけ移動性低気圧の影響を強く受けて降水が集中するため。 |
|--|--|--|---|
- 問10 世界の茶の生産と輸出に関する統計において、2000年から2020年の間に中国の生産量は世界シェアの約19%から約45%へと急増しました。しかし、輸出量のシェアを見ると、中国の割合は生産量のシェアほど高くはありません。この理由として、中国の茶業におけるどのような背景が考えられますか。 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 自国内での茶の消費量が非常に多いため | 2. 生産した茶の大部分を工業用の原料として保管しているため | 3. 輸向け品質管理基準が厳格化され、出荷が制限されたため | 4. 近隣諸国からの安価な茶の輸入が増え、自国製品の競争力が低下したため |
|-----------------------|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|
- 問11 2022年の世界の穀物生産統計において、中国、インド、バングラデシュ、インドネシアといったアジアの諸国が生産量の上位4か国を独占している作物はどれか、次の中から選びなさい。 (2026年 大阪公立入試 類似)
- | | | | |
|------|-------|-----------|-------|
| 1. 米 | 2. 小麦 | 3. とうもろこし | 4. 大豆 |
|------|-------|-----------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 強い日差しや砂嵐から身体を守るため	乾燥帯に属する砂漠気候の地域では、日照時間が長く直射日光が非常に強いいため、肌を露出するとかえって体温が上昇したり日焼けによるダメージを受けたりします。また、風によって巻き上げられる細かな砂（砂嵐）から皮膚を保護する必要があるため、全身を布で覆うゆったりとした形状の衣服が伝統的に用いられてきました。
問2	答え 1 チェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒色の土壌が分布し、大規模な栽培に適しているため	ウクライナからロシア南部にかけては、チェルノーゼム（黒土）と呼ばれる非常に肥沃な土壌が広がっており、世界有数の小麦生産地帯となっています。2021年のデータでも、ロシアが輸出1位、ウクライナが5位となっており、世界市場において重要な役割を果たしています。
問3	答え 1 厳しい寒さに耐えられる針葉樹が広がる、タイガと呼ばれる広大な森林地帯となっている。	シベリア地方は冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが非常に厳しい一方で、夏にはある程度の気温上昇と降水が見られるため樹木が成長できます。この気候に適応した針葉樹が単一の樹種で広大な森を形成するのがタイガの特徴です。これに対し、樹木が成長できないほど寒冷な地域はツンドラ、乾燥が厳しい地域はステップや砂漠となります。
問4	答え 1 夏季の乾燥に耐えられるオリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んに行われている。	地中海性気候の地域では、夏に雨が極端に少なくなるため、水不足に強い作物の選定が不可欠です。オリーブやブドウ、柑橘類などは、葉が小さく硬い、あるいは根を深く張るといった特徴を持ち、強い日差しと乾燥に適応しています。また、雨の降る冬季には小麦を栽培するといった、季節ごとの降水量を考慮した土地利用がなされています。
問5	答え 1 西岸海洋性気候に分類され、暖流の北大西洋海流と偏西風の影響を受けている。	ヨーロッパの大西洋沿岸など、高緯度の西側に分布する西岸海洋性気候は、暖流である北大西洋海流の上を吹き渡る湿った偏西風の影響を一年中受けます。このため、緯度のわりに冬の寒さが厳しくならず、降水量も季節を問わず一定になるという特徴があります。一方で、赤道付近の熱帯は年中高温多湿であり、地中海性気候は夏に乾燥するため、降水のパターンが異なります。
問6	答え 1 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を抑えるなど、宗教が生活の規範となっている。	イスラム教では、聖典コーランに基づき、礼拝や「ラマダン」と呼ばれる月に行われる断食などの義務が定められています。生活全般が宗教的規範と密接に結びついているのが特徴で、豚肉の摂取や飲酒が禁じられていることもその一環です。
問7	答え 1 海洋から大陸に向かって吹く湿った季節風を利用し、インド方面へと航行する。	夏の間、ユーラシア大陸は海洋よりも温度が上がりやすいため、インド洋上の湿った空気が気圧の低い大陸側へと流れ込みます。これが南西から北東へと吹く夏の季節風となります。アフリカ東岸からアラビア半島を経てインド（南アジア）を目指す航路では、この風が追い風となるため、夏に出航するのが合理的でした。逆に冬は大陸から海洋へ向かって北東の風が吹くため、インドからアフリカ方面へ戻る際の追い風として利用されました。
問8	答え 1 礼拝は一日に5回行われ、世界中のどこにいても聖地メッカの方位を向く必要があるため、駅の床面などに方位を示す印が付けられることがある。	イスラム教の五行（信者が行うべき5つの義務）の一つである礼拝（サラート）は、一日のうち決められた時間に、常に聖地メッカの方角を向いて行われます。日本のような非イスラム圏では、自力で正確な方位を知ることが難しいため、東京駅のような主要な交通拠点では、床面に方位を示す指標を設置することで、外国人旅行者がスムーズに宗教儀礼を行えるよう環境整備が進められています。
問9	答え 1 夏に海洋から大陸に向かって吹く季節風（モンスーン）が、湿った空気を運んでくるため。	東アジアから南アジアにかけての地域では、大陸と海洋の暖まりやすさの差によって生じる季節風（モンスーン）が気候に大きな影響を与えます。夏季は湿った空気を運ぶ海風が吹き込むため降水量が著しく増加し、逆に冬季は大陸側から乾いた風が吹くため降水量が減少するという、季節による明瞭な変化が雨温図に表れます。
問10	答え 1 自国内での茶の消費量が非常に多いため	中国は世界最大の茶の生産国であり、20年間でそのシェアを大幅に拡大させました。しかし、中国国内には伝統的な茶文化が深く根付いており、膨大な人口による国内消費が極めて多いため、生産された茶の多くが国内で消費されます。その結果、ケニアやスリランカといった輸出依存度の高い国々と比較して、生産量に対する輸出量の割合が低くなるという特徴があります。
問11	答え 1 米	米は、高温多湿な気候に適しており、モンスーン（季節風）の影響を受けるアジア地域で集中的に生産されています。2022年の統計でも、上位4か国をすべてアジアの国々が占めているのが大きな特徴です。これに対し、小麦やとうもろこしはアジア以外の国々も上位にランクインしています。

問1 ロシアのシベリア地方で見られる景観について、その特徴を気候条件と関連付けて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 厳しい寒さに耐えられる針葉樹が広がる、タイガと呼ばれる広大な森林地帯となっている。 | 2. 一年を通じて高温多湿であるため、多種多様な常緑広葉樹が密生するジャングルとなっている。 | 3. 降水量が極端に少ないため、乾燥に強い背の低い草がわずかに生えるステップとなっている。 | 4. 夏に短期間だけ氷が溶け、苔類や地衣類が育つものの樹木は成長できない平原となっている。 |
|--|--|---|---|

問2 世界の諸都市の気候について、年平均気温が約5度と低く、6月から8月の夏季に年間の約35%の降水が集中するロシアのモスクワの気候的特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 亜寒帯（冷帯）に属し、マドリードなどの温帯の都市と比較して気温が低く、夏季にある程度の降水が見られる。 | 2. 地中海性気候に属し、年間平均気温は低いものの、夏季には極端な乾燥に見舞われる。 | 3. 乾燥帯に属し、年間を通じて蒸発量が降水量を上回るため、樹木が育たない。 | 4. 温暖湿潤気候に属し、夏季の気温が非常に高く、モンスーンの影響で大量の雨が降る。 |
|--|--|--|--|

問3 先進国首脳会議（サミット）の歴史と内容について説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2024年 広島公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 第1回会議は1975年にフランスで開催され、石油危機以降の経済問題を解決することが主な目的であった。 | 2. 第1回会議は1929年の世界恐慌を受けてアメリカで開催され、国際連盟の強化が話し合われた。 | 3. 2023年の広島サミットでは、主にリーマン・ショック後の金融緩和と政策の終了について議論が行われた。 | 4. サミットは中東戦争の停戦合意を直接の目的として、エジプトやイスラエルを含む国々で始まった制度である。 |
|---|--|---|---|

問4 年間を通じて降水量が極めて少なく、夏場の気温が非常に高くなる砂漠気候などの地域では、人々は全身を覆うようなゆったりとした伝統的な衣服を着用しています。このような衣服がこの地域で発達した理由として、最も適切な説明を選んでください。 (2021年 岡山公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|-------------------------------------|
| 1. 強烈な直射日光や風で舞い上がる砂ぼこりから肌を守り、水分の蒸発を抑えるため | 2. 頻繁に発生する激しい突発的な雨から身を守り、濡れた体温の低下を防ぐため | 3. 年間を通じて湿度が高く、害虫による被害から肌を保護して通気性を確保するため | 4. 一日の気温の変化がほとんどなく、常に一定の体温を維持しやすいため |
|--|--|--|-------------------------------------|

問5 北アメリカ大陸の西海岸、カリフォルニア州のサンフランシスコ周辺で見られる気候について、気温が高い7月や8月の降水量が極端に少なく、冬にあたる時期に降水量が多くなる特徴を持つ気候区分の名称として、正しいものはどれか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|--------------|------------|
| 1. 熱帯雨林気候 | 2. 地中海性気候 | 3. 冷帯（亜寒帯）気候 | 4. 西岸海洋性気候 |
|-----------|-----------|--------------|------------|

問6 低緯度の島嶼部に位置する熱帯地域では、その気候に適応した食習慣や住居の工夫が見られます。この地域における伝統的な生活文化の説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 青森公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. タロイモやバナナなどを主な食料とし、風通しを良くするために壁のない高床式の住居に住む。 | 2. 小麦を主食とし、外気の暑さを遮断するために窓を小さくした石造りの住居に住む。 | 3. トウモロコシを主食とし、強い日差しを避けるために日干しれんがで作られた住居に住む。 | 4. トナカイの肉や魚を主な食料とし、移動に便利のように動物の皮で作られたテントに住む。 |
|--|---|--|--|

問7 ヨーロッパ北西部など、緯度が高い割に冬の気温がそれほど下がらず、夏は涼しいという特徴を持つ気候について、その形成に大きく関わっている「風」と「海流」の組み合わせとして最も適切なものはどれか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------|-------------------|-----------------|---------------|
| 1. 北大西洋海流（暖流）と偏西風 | 2. メキシコ湾流（暖流）と貿易風 | 3. 日本海流（暖流）と季節風 | 4. 親潮（寒流）と偏西風 |
|-------------------|-------------------|-----------------|---------------|

問8 アラビア半島や中央アジアなどの乾燥地域における住居の特徴として、伝統的に「土」や「石」を用いた厚い壁の家が多く見られます。このような住居の造りになっている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--|----------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 強い日差しによる熱が室内に伝わるのを防ぎ、昼夜の激しい気温差を和らげるため | 2. 年間を通じて降り続く激しい雨から、家が浸水するのを防ぐため | 3. 森林資源が豊富であり、木材を加工するよりも土を固める方が安価であったため | 4. 地震が頻繁に発生するため、揺れに強い柔軟な構造にする必要があったため |
|--|----------------------------------|---|---------------------------------------|

問9 一月の最高気温が約二十五度に達し、七月の最低気温が約十度まで下がるという気温の変化を示し、年間の降水量が合計で百二十七点三ミリメートルと極めて少ない統計データが示す気候帯として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 富山公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------|---------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 砂漠気候などが含まれる乾燥帯 | 2. 一年中気温が高く降水量が多い熱帯 | 3. 夏と冬の寒暖差が激しく針葉樹が広がる冷帯（亜寒帯） | 4. 冬に一定の降水があり夏季に乾燥する温帯の地中海性気候 |
|-------------------|---------------------|------------------------------|-------------------------------|

問10 世界の諸地域の宗教と文化について述べた次の文のうち、イスラム教が信仰されている地域で見られる生活習慣の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--|---------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 公共の場において、女性が教えに基づいて髪や肌を隠す習慣がある。 | 2. カースト制度の影響により、職業や結婚などの社会生活が厳格に制限されている。 | 3. 新約聖書を聖典とし、日曜日には教会に集まって礼拝を行う。 | 4. 牛を神聖な動物として崇めるため、牛肉を食べることは禁じられている。 |
|------------------------------------|--|---------------------------------|--------------------------------------|

問11 2022年の発電エネルギー源別割合の統計において、豊富な水資源を背景に、水力発電が全体の約63.0パーセントを占めている国はどこか。 (2026年 高知公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|-------|-------|
| 1. ブラジル | 2. オランダ | 3. 韓国 | 4. 日本 |
|---------|---------|-------|-------|

問12 アラビア半島に位置するサウジアラビアは、統計資料によると人口の約94.0%が特定の宗教を信仰していることで知られています。この宗教の最大の聖地であり、世界中から多くの信者が巡礼に訪れる都市の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 佐賀公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|----------|---------|
| 1. メッカ | 2. バチカン | 3. エルサレム | 4. テヘラン |
|--------|---------|----------|---------|

問13 イギリスのロンドンは北緯50度を超える高緯度に位置していますが、冬の気温は比較的穏やかです。その要因となる、付近の海域を流れる暖流と、その上空を吹く風の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2015年 佐賀公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 暖流である北大西洋海流と、西から吹く偏西風 | 2. 暖流である黒潮（日本海流）と、東から吹く貿易風 | 3. 寒流であるリマン海流と、大陸から吹き出す季節風 | 4. 寒流であるカリフォルニア海流と、一年中吹く偏西風 |
|--------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 厳しい寒さに耐えられる針葉樹が広がる、タイガと呼ばれる広大な森林地帯となっている。	シベリア地方は冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが非常に厳しい一方で、夏にはある程度の気温上昇と降水が見られるため樹木が成長できます。この気候に適応した針葉樹が単一の樹種で広大な森を形成するのがタイガの特徴です。これに対し、樹木が成長できないほど寒冷な地域はツンドラ、乾燥が厳しい地域はステップや砂漠となります。
問2	答え 1 亜寒帯（冷帯）に属し、マドリードなどの温帯の都市と比較して気温が低く、夏季にある程度の降水が見られる。	モスクワは高緯度に位置するため、年平均気温が約5度と低く、亜寒帯（冷帯）に分類されます。夏季の降水割合が約35%であることは、夏季に乾燥する地中海性気候（マドリードなど）とは異なり、夏季にある程度の雨が降ることを示しています。これは大陸性の気候の影響で、夏に気温が上がると上昇気流が発生しやすくなり、降水をもたらすためです。
問3	答え 1 第1回会議は1975年にフランスで開催され、石油危機以降の経済問題を解決することが主な目的であった。	サミットは、1973年の石油危機による世界不況を受け、主要国の首脳が経済政策を協議する場として1975年にフランスで始まりました。2023年の広島サミットでは、AI（人工知能）技術の進展といった現代的な課題が議論の柱の一つとなっており、時代に合わせて議題が変化しています。リーマン・ショックは2008年に発生した金融危機であり、サミット創設の直接のきっかけではありません。
問4	答え 1 強烈な直射日光や風で舞い上がる砂ぼこりから肌を守り、水分の蒸発を抑えるため	乾燥帯では、雲が少なく直射日光が非常に強いため、皮膚を露出すると日焼けや体温上昇を招きます。また、乾燥した風が運ぶ砂ぼこりから体を守り、かつ体からの水分の蒸発を最小限に抑えるために、肌の露出を避ける形状の伝統的な衣服が定着しました。
問5	答え 2 地中海性気候	温帯のうち、夏季は乾燥して降水量が少なく、冬季に降水量が多くなるという特徴を持つのは地中海性気候である。この気候は地中海沿岸だけでなく、北アメリカ大陸西岸などの中緯度地域にも分布している。
問6	答え 1 タロイモやバナナなどを主な食料とし、風通しを良くするために壁のない高床式の住居に住む。	赤道に近い低緯度の熱帯地域は、一年を通じて気温が高く降水量が多い「高温多湿」な気候が特徴です。このような環境では、湿気や熱が室内にこもらないようにすることが重要であるため、木の支柱や植物の葉を利用し、風通しを最大限に確保した伝統的な住居が発達しました。食生活においては、その土地の気候で育ちやすいタロイモやヤムイモ、バナナなどが古くから栽培され、主食として利用されています。
問7	答え 1 北大西洋海流（暖流）と偏西風	ヨーロッパ北西部の西岸海洋性気候は、高緯度（北海道よりも北）に位置しながらも、低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を運んでくる偏西風の影響を受けることで、冬の寒さが和らぎます。これにより、緯度のわりに温暖な気候が形成されます。
問8	答え 1 強い日差しによる熱が室内に伝わるのを防ぎ、昼夜の激しい気温差を和らげるため	乾燥帯では雲が発生しにくいため、日中の日差しが非常に強く気温が上がりますが、夜間は放射冷却によって急激に気温が下がります。窓を小さくし、土やレンガで壁を厚くすることで、外の熱気が室内に入るのを防ぐとともに、夜間の冷え込みを緩和する工夫がなされています。また、木材が得にくい環境であることも土を利用する一因となっています。
問9	答え 1 砂漠気候などが含まれる乾燥帯	年間の降水量が百二十七点三ミリメートルという数値は、樹木が育つために必要な降水量に遠く及ばないため、乾燥帯に分類されます。また、一月に気温が高く七月に低くなるという気温の推移は、日本などの北半球とは季節が逆転している南半球の特性を示しています。
問10	答え 1 公共の場において、女性が教えに基づいて髪や肌を隠す習慣がある。	イスラム教は信仰が生活全般に及ぶことが特徴で、女性の服装（ヘジャブやブルカなど）に関する規定もその一つです。選択肢にあるカースト制度はヒンドゥー教に特有の社会制度であり、新約聖書はキリスト教の聖典です。また、牛を神聖視するのはヒンドゥー教の習慣であり、イスラム教では豚肉を食べることが禁じられている点と混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 1 ブラジル	ブラジルはアマゾン川などの巨大な河川や豊富な降水量という地理的条件を活かし、発電量の過半数を水力発電でまかなっています。統計でも水力が63.0パーセントと非常に高い数値を示しており、これは他国と比較して際立った特徴です。一方で、オランダは風力発電が約17.6パーセントと比較的高い傾向にあります。
問12	答え 1 メッカ	サウジアラビアはイスラム教を国教としており、その開祖ムハンマドが生まれたメッカはイスラム教最大の聖地です。イスラム教徒には、一生に一度はメッカへ巡礼することが義務（五行の一つ）とされているため、世界各地から膨大な数の信者が集まります。
問13	答え 1 暖流である北大西洋海流と、西から吹く偏西風	ヨーロッパ北西部の沿岸には、低緯度から温かい海水を運ぶ暖流の北大西洋海流が流れています。その上空を偏西風が通過することで、温められた空気が陸地へと運ばれるため、高緯度であっても冬の寒さが和らげられます。この影響により、ロンドンなどは西岸海洋性気候に分類されます。

- 問1 熱帯の島々で見られる伝統的な住居は、木の支柱とやしの葉などを用いて作られ、床を高くし、壁をほとんど設けない構造になっています。このような住居の仕組みとなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 青森公立入試 類似)

1. 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。

2. 季節による気温の変化が激しいため、外気の影響を直接受けないように通気性を調整するため。

3. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、わずかな風を取り込んで室内の乾燥を防ぐため。

4. 冬の寒さが非常に厳しいため、床を高くすることで地面からの冷気が伝わるのを防ぐため。
- 問2 エチオピアなどの発展途上国における人口の構成を年齢別に示した資料において、0歳から4歳の層が最も大きな割合を占め、年齢層が上がるごとにその割合が急激に減少していく形状が見られる理由として、適切なものはどれか。 (2022年 徳島公立入試 類似)

1. 出生率が高いため子供の数が多いが、若年層を含む死亡率も相対的に高いため。

2. 出生率が低下し始めた一方で、平均寿命が延びて高齢者の割合が増えたため。

3. 感染症の蔓延によって、特定の働き盛り世代の人口だけが極端に減少したため。

4. 教育の普及により、子供を産み育てる年齢層が都市部へ流出したため。
- 問3 北半球にある都市の気候統計において、気温が最も高くなる7月から8月にかけての月間降水量が20mmを下回るほど少なく、逆に気温が下がる12月から1月にかけて降水量が100mmを超えるような山型の気温変化と谷型の降水変化を示す気候区はどれですか。 (2023年 岐阜公立入試 類似)

1. 地中海性気候

2. 西岸海洋性気候

3. 温暖湿潤気候

4. ツンドラ気候
- 問4 アラビア半島に位置するサウジアラビアの宗教構成を示した統計において、信仰者の割合が90%以上という圧倒的な多数を占めている宗教は何か、次の中から選びなさい。 (2021年 兵庫公立入試 類似)

1. イスラム教

2. キリスト教

3. ヒンドゥー教

4. 仏教
- 問5 世界の農作物の生産と輸出に関する統計から読み取れる特徴について、適切な説明はどれですか。なお、対象とする作物の一方は「アメリカ合衆国が生産量の3割超、輸出量の約4割を占める作物」であり、もう一方は「中国が生産量1位だが、ロシアが輸出量1位である作物（小麦）」であるものとします。 (2020年 三重公立入試 類似)

1. 小麦は、自給的な性格が強い中国やインドでの生産が多いが、輸出はロシアや北米諸国が中心となっている。

2. とうもろこしは、アメリカ合衆国が生産・輸出ともに大きなシェアを持っており、主に主食としてアジアへ輸出される。

3. 小麦の輸出量でロシアが首位なのは、ロシアの生産量が中国やインドを大きく上回っているからである。

4. ブラジルは、小麦とうもろこしの両方において、世界最大の生産量と輸出量を誇っている。
- 問6 フランス北部のリールのような「西岸海洋性気候」に属する都市の気候統計に見られる特徴について、日本の東京と比較して説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 香川公立入試 類似)

1. 東京に比べて夏の気温が低く、冬の冷え込みも緩やかであるため、気温の年較差が小さく、降水量は一年を通して平均的である。

2. 夏は乾燥して日照時間が長く、冬に降水量が集中するため、東京に比べて降水量の季節による変化が非常に大きい。

3. 季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、東京よりも夏と冬の気温差が大きく、降水量は夏に極端に集中する。

4. 年間を通して赤道低圧帯の影響を受けるため、東京よりも気温の年較差が小さく、毎日激しいスコールに見舞われる。
- 問7 日本列島付近の天気は、一般的に西から東へと移り変わる傾向があります。この理由として、日本が位置する中緯度帯の上空において、雲や気圧配置を西から東へ運ぶ役割を果たしている仕組みを何というか。 (2026年 静岡公立入試 類似)

1. モンスーン（季節風）の周期的な変化

2. 赤道付近から吹く貿易風による影響

3. 中緯度帯の上空を一年中吹く偏西風

4. 大陸から吹き出すシベリア高気圧の風
- 問8 西アジアから北アフリカを中心に、現在では世界各地で信仰されている宗教の特色について説明した文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2026年 神奈川公立入試 類似)

1. 聖地メッカを信仰の対象とし、豚肉を食べることを禁止するなどの戒律があるイスラム教

2. インドを中心に信仰され、特定の動物を神聖なものとして大切にしているヒンドゥー教

3. アメリカ合衆国においてスペイン語を話すヒスパニックの人々が多く信仰しているキリスト教

4. ロシアや東ヨーロッパなど、スラブ系民族の間で古くから信仰されている東方正教
- 問9 地形の成因に着目したとき、日本の三陸海岸南部や志摩半島に見られる「リアス海岸」と比較して、ノルウェーに見られる「フィヨルド」にのみ当てはまる背景はどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 過去の寒冷な時期に、巨大な氷の塊が地表を削り取ったこと。

2. 山地が沈水することで、もともとの尾根が半島になり谷が湾になったこと。

3. 石灰岩などの溶けやすい岩石が、長い年月をかけて水に溶かされたこと。

4. 河川が運んできた土砂が、河口付近の浅い海に堆積して平地を作ったこと。
- 問10 世界の温帯における気候のうち、ブエノスアイレスなどの地域に見られる「温暖湿潤気候」の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 富山公立入試 類似)

1. 四季の変化がはっきりしており、季節風などの影響を受けて一年を通じて降水量がある。

2. 夏は日差しが強く乾燥するが、冬に偏西風の影響を受けて一定の雨が降る。

3. 暖流と偏西風の影響により、高緯度のわりに冬は暖かく、夏は涼しい。

4. 一年中気温が高く、午後にスコールと呼ばれる激しい雨が降る日が多い。
- 問11 ヨーロッパ北西部の高緯度地域が、同緯度の他の地域に比べて冬でも比較的温暖である理由として、大西洋を流れる暖流（北大西洋海流）の影響とともに挙げられる、海上の暖かな空気を陸地へ運んでくる風は何か。 (2026年 静岡公立入試 類似)

1. 南東方向から吹く季節風

2. 中緯度帯を吹く偏西風

3. 熱帯地方から吹く貿易風

4. 北極側から吹く冷たい極東風
- 問12 ブラジルのアマゾン川流域に位置する都市マナオスについて、一年を通じて月平均気温が27度から28度前後で推移し、季節による変化がほとんど見られない一方で、雨季には月間降水量が300mmを超えるような「年中高温多雨」となる気候区分を何といいいますか。 (2015年 佐賀公立入試 類似)

1. 熱帯雨林気候

2. サバナ気候

3. 地中海性気候

4. 温暖多雨気候

答え合わせ・解説

問1	答え 1 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。	住居の構造は、その地域の気候条件と密接に関係しています。熱帯地域では、激しい雨（スコール）や高い気温、高い湿度への対策が不可欠です。壁をなくして通気性を高めることで体感温度を下げ、高床式にすることで地面からの湿気や害虫の浸入を防ぐ工夫がなされています。これに対し、壁を厚くしたり窓を小さくしたりする工夫は、砂漠などの乾燥帯や、寒さの厳しい冷帯・寒帯の住居に見られる特徴です。
問2	答え 1 出生率が高いため子供の数が多いが、若年層を含む死亡率も相対的に高いため。	人口ピラミッドの底辺が広いのは出生率の高さを表し、上に行くほど幅が狭くなるのは、栄養状態や衛生環境の影響で死亡率が高いことを示しています。このような富士山型の形状は、多産多死の社会で顕著に見られる特徴です。
問3	答え 1 地中海性気候	気温が高い時期（夏）に降水量が極端に減少し、気温が低い時期（冬）に降水が増えるという逆相関のパターンは、地中海性気候特有のものです。日本の大部分で見られる温暖湿潤気候は、夏に降水量が多くなるため、この統計データとは正反対の傾向を示します。
問4	答え 1 イスラム教	サウジアラビアはアラビア半島に位置し、国民のほとんどがイスラム教を信仰しています。この地はイスラム教の発祥地でもあり、国内には二大聖地であるメッカとメディナが存在します。そのため、宗教は単なる個人の信仰にとどまらず、国の法律や社会制度の基盤となっています。
問5	答え 1 小麦は、自給的な性格が強い中国やインドでの生産が多いが、輸出はロシアや北米諸国が中心となっている。	生産量と輸出量の統計が一致しないのは、その国における国内消費の規模が関わっているためです。中国やインドは人口が非常に多く、生産された小麦の多くが自国で消費されます。一方、ロシアやアメリカ、カナダは人口に対して生産量が極めて多いため、世界的な輸出拠点となっています。ちなみに、アメリカが生産・輸出とともに圧倒的なシェアを持つ作物は、主に飼料用として利用されるとうもろこしです。
問6	答え 1 東京に比べて夏の気温が低く、冬の冷え込みも緩やかであるため、気温の年較差が小さく、降水量は一年を通して平均的である。	西岸海洋性気候（Cfb）は、暖流と偏西風の影響により気温の変化が穏やかになるのが最大の特徴です。東京のような温帯湿潤気候と比較すると、夏の最高気温はそれほど上がらず、一方で冬は暖流の影響で極端な冷え込みが抑えられるため、気温を示す曲線は平坦になります。また、降水についても季節による大きな偏りが見られず、各月で均一な傾向を示します。
問7	答え 3 中緯度帯の上空を一年中吹く偏西風	日本は北半球の中緯度帯に位置しており、その上空には偏西風が常に西から東へと吹いています。この風が低気圧や高気圧、雲の塊などを西から東へと押し流すため、日本の天気は数日おきに西から順に変化していくという特徴を持ちます。
問8	答え 1 聖地メッカを信仰の対象とし、豚肉を食べることを禁止するなどの戒律があるイスラム教	イスラム教は、サウジアラビアにあるメッカを聖地とし、唯一神アッラーを信仰する宗教です。信者は生活上の規範として厳しい戒律を守っており、代表的なものに豚肉を食べてはいけないことや、一日に数回メッカの方向に向かって礼拝を行うことなどが挙げられます。選択肢にあるヒンドゥー教は主にインドで、ヒスパニックやスラブ系民族に関連する宗教はキリスト教の諸派としての特色が強いものです。
問9	答え 1 過去の寒冷な時期に、巨大な氷の塊が地表を削り取ったこと。	フィヨルドとリアス海岸は、どちらも複雑に入り組んだ海岸線（沈水海岸）である点は共通していますが、谷を作った原因が異なります。リアス海岸は主に「河川」による侵食でできた谷が沈んだものですが、フィヨルドは「氷河」によって削られた谷が沈んだものです。そのため、フィヨルドは氷河が発達した高緯度地域（北欧やチリ南部、南アルプス山脈のあるニュージーランドなど）に限定して見られます。
問10	答え 1 四季の変化がはっきりしており、季節風などの影響を受けて一年を通じて降水量がある。	温暖湿潤気候は、大陸の東側に分布することが多く、季節風の影響により年間を通して降水量があるのが特徴です。他の選択肢について、夏に乾燥するのは地中海性気候、偏西風の影響で気温の変化が穏やかなのは西岸海洋性気候、一年中気温が高くスコールが降るのは熱帯雨林気候の説明です。これらと比較して、夏と冬の気温差（年較差）が大きく、湿潤な状態が続くのが温暖湿潤気候の特性です。
問11	答え 2 中緯度帯を吹く偏西風	ヨーロッパの西側には、低緯度から暖かい水を運ぶ暖流の北大西洋海流が流れています。この暖流によって温められた海上の空気が、中緯度帯の上空を西から東へ吹く偏西風によって陸地側へ運ばれるため、ヨーロッパ北西部は高緯度であっても冬の寒さが和らぎ、西岸海洋性気候となります。
問12	答え 1 熱帯雨林気候	赤道付近は一年を通じて太陽放射が強いため、季節による気温の変化（年較差）が非常に小さく、常に高温となります。また、強い日射によって上昇気流が発生しやすく、スコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降るため、年間を通じて降水量が多くなるのが特徴です。

- 問1

熱帯の地域で見られる、森林や草原を伐採して焼き払い、その際に生じる灰を肥料として利用する伝統的な農業を何といいますか。数年間の栽培によって土地が痩せると、別の場所へ移動して再び同じ工程を繰り返すという特徴があります。

(2021年 島根公立入試 類似)

1. 焼畑農業

2. ブランデーション

3. 地中海式農業

4. 酪農
- 問2

国連の世界食糧計画（WFP）などが行っている「学校給食プログラム」の目的として、その背景にある開発途上国の課題と解決策の組み合わせとして適切なものはどれですか。

(2020年 群馬県公立入試 類似)

1. 家計を助けるために働く子どもが多いという課題に対し、学校で食事を提供することで教育を受ける機会を確保する。

2. 農業の機械化が遅れているという課題に対し、学校に最新の農機具を導入して子どもの労働負担を軽減する。

3. 特定の作物しか作れないモノカルチャー経済という課題に対し、学校で多様な作物の栽培方法を普及させる。

4. 都市部への人口集中という課題に対し、地方の学校の給食を豪華にすることで農村への移住を促進する。
- 問3

南アメリカ大陸南部のアルゼンチンや、アフリカ大陸南部に位置する都市の気候について、日本などの北半球の国々と比較した際の特徴として最も適切なものはどれですか。なお、これらの地域の統計資料では、7月付近に気温が1年の中で最も低くなる傾向が示されています。

(2020年 静岡公立入試 類似)

1. 地球が地軸を傾けて公転している影響で、北半球とは季節が逆転し、7月頃に冬を迎える。

2. 赤道直下に位置しているため、1年を通じて気温の変化がほとんどなく、季節の区別が存在しない。

3. 高緯度にあるため、1年を通じて偏西風の影響を強く受け、7月頃に最も気温が高くなる。

4. 広大な砂漠地帯に位置するため、降水量が極端に少なく、1月頃に気温が最も低くなる。
- 問4

ブラジルのアマゾン川流域に位置する都市マナオスについて、一年を通じて月平均気温が27度から28度前後で推移し、季節による変化がほとんど見られない一方で、雨季には月間降水量が300mmを超えるような「年中高温多雨」となる気候区分を何といいますか。

(2015年 佐賀公立入試 類似)

1. 熱帯雨林気候

2. サバナ気候

3. 地中海性気候

4. 温暖多雨気候
- 問5

世界各地の宗教と文化の関係について述べた文章において、インドネシアの状況を説明する際に、空欄に当てはまる最も適切な語句は何ですか。「インドネシアは、人口の約8割以上が（ ）を信仰しており、その数は一つの国としては世界で最も多い。この宗教は西アジアのメッカを聖地としている。」

(2026年 京都府公立入試 類似)

1. イスラム教

2. キリスト教

3. 仏教

4. ユダヤ教
- 問6

南アジアに位置するパキスタンなどで広く信仰されており、モスクなどの宗教施設で多くの人々が祈りを捧げる姿が見られる宗教について、その特徴を説明した文として最も適切なものを次から選びなさい。

(2021年 香川公立入試 類似)

1. 唯一神アッラーを崇拜し、聖地メッカに向かって一日に五回の礼拝を行う。

2. 多くの神々を信仰する多神教であり、ガンジス川での沐浴を神聖な儀式としている。

3. 厳しい修行によって悟りを開くことを説き、東南アジアや東アジアに広く普及した。

4. イエスを救世主と信じ、日曜日には教会に集まって聖書を朗読する礼拝を行う。
- 問7

南ヨーロッパなどの、夏に乾燥し冬に雨が降るという気候条件に適応した、この地域特有の農業の説明として最も適切なものを選びなさい。

(2023年 沖縄公立入試 類似)

1. 乾燥に強いオリーブやぶどうを育て、冬の雨を利用して小麦を栽培する

2. 夏の豊富な降水を利用して稲作を行い、冬の温暖な気候で野菜を二毛作する

3. 一年中安定した降水があるため、広大な牧草地で乳牛の飼育と飼料作物の生産を行う

4. 高温多湿な環境を活かし、コーヒーや天然ゴムを大規模なプランテーションで生産する
- 問8

緯度の高い西ヨーロッパ地域が、緯度の割に冬でも比較的温暖な気候となっている理由について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。

(2019年 高知公立入試 類似)

1. 高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流の影響に加え、その上空を吹く偏西風が海上の暖かい空気を陸地へ運んでいるため。

2. 赤道付近から吹く季節風が、大西洋の冷たい海水を押し流し、大陸内部の熱を沿岸部へと循環させているため。

3. 寒流である千島海流がヨーロッパ沿岸を流れており、その影響を打ち消すほど強い偏西風が大陸から海へ吹いているため。

4. 低緯度から吹く貿易風の影響で、大西洋の暖かい海水が常にイギリス周辺に留まり、上昇気流が発生しやすくなっているため。
- 問9

東アジアの温帯に位置するある都市では、7月の平均気温が約27度と非常に高く、1月の気温は0度近くまで下がります。また、年間降水量は約585ミリメートルで、夏季に雨が多くなり冬季に少なくなるという特徴があります。このような気候特性をもたらす最大の要因はどれですか。

(2024年 高山公立入試 類似)

1. 季節風（モンスーン）の影響により、夏に海から湿った空気が流れ込み、冬は大陸から乾燥した空気が吹き出すため。

2. 赤道付近の低圧帯の影響を一年中受けることで、上昇気流が発生しやすく、夏に大規模なスコールが発生するため。

3. 偏西風と北大西洋海流の影響を強く受けることで、高緯度のわりに冬の気温が下がらず、一年を通じて雨が平均して降るため。

4. 夏季に亜熱帯高圧帯に覆われることで乾燥し、冬季に温帯低気圧の影響で降水量が増加するため。
- 問10

山の斜面にどこまでも広がる大規模な茶畑や、果てしなく続くゴムの木のような景観を持つ農園について、その成り立ちや特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。

(2026年 千葉公立入試 類似)

1. 植民地支配の歴史を背景に、先進国向けの輸出用作物を広大な土地で単一栽培する形態

2. 家族労働を主として、自分たちが消費するための食料を多種類栽培する形態

3. 家畜の飼育と穀物の栽培を組み合わせ、地力の維持を図りながら生産する形態

4. 冷涼な気候を克服するため、温室などの設備を整えて特定の野菜を生産する形態
- 問11

ある地点の統計データにおいて、1月の平均気温がマイナス6.5度、7月の平均気温が19.2度と年較差が大きく、降水量は夏場にやや多いものの年間を通じて100mmを超える月がないという特徴が見られる。このような気候が見られる地域における自然環境や景観について述べた文として、最も適切なものはどれか。

(2017年 高知公立入試 類似)

1. 一年を通じて降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない砂漠が広がっている。

2. 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。

3. 一年中気温が高く降水量も多いため、多層にわたる密林である熱帯雨林が形成されている。

4. 冬も比較的温暖であり、オリーブやブドウなどの耐乾性のある作物の栽培が盛んである。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 焼畑農業	熱帯のラトソルと呼ばれる痩せた土壌において、草木を焼いた後の灰を天然の肥料として活用する農法です。数年で作物を栽培するのに必要な養分が使い果たされるため、別の区画へ移動して元の土地の植生が回復するのを待つ、循環型の移動式農業としての側面を持っています。
問2	答え 1 家計を助けるために働く子どもが多いという課題に対し、学校で食事を提供することで教育を受ける機会を確保する。	開発途上国における教育の停滞は、貧困によって子どもが「労働者」にならざるを得ない構造に原因があります。学校給食は、空腹を満たすという直接的な支援だけでなく、学校を「食事を得る場所」と定義し直すことで、働くしかなかった子どもたちを教室に呼び戻し、教育という長期的な支援につなげる仕組みです。
問3	答え 1 地球が地軸を傾けて公転している影響で、北半球とは季節が逆転し、7月頃に冬を迎える。	地球は地軸を約23.4度傾けた状態で太陽の周りを公転しています。このため、北半球が太陽の方へ傾いて夏（7月頃）を迎えているとき、南半球は太陽から遠ざかる方向に傾くため冬となります。この現象により、南半球の都市の雨温図では、北半球とは逆に7月頃に気温のグラフが低く沈み込む曲線を描くのが特徴です。
問4	答え 1 熱帯雨林気候	赤道付近は一年を通じて太陽放射が強いため、季節による気温の変化（年較差）が非常に小さく、常に高温となります。また、強い日射によって上昇気流が発生しやすく、スコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降るため、年間を通じて降水量が多くなるのが特徴です。
問5	答え 1 イスラム教	インドネシアは東南アジアに位置していますが、地理的に離れた西アジア発祥のイスラム教が最も広く信仰されています。これは中世以降のインド洋を経由した香辛料貿易などの交易活動が大きく影響しています。一方、タイやミャンマーなどは仏教徒が多く、フィリピンはキリスト教徒が多いなど、東南アジア内でも国によって主要な宗教が異なる点に注意が必要です。
問6	答え 1 唯一神アッラーを崇拝し、聖地メッカに向かって一日に五回の礼拝を行う。	パキスタンで最も多くの人々に信仰されているのはイスラム教です。イスラム教徒（ムスリム）は、唯一神であるアッラーを信じ、サウジアラビアにある聖地メッカの方向を向いて一日に五回礼拝を行うことが義務づけられています。また、偶像崇拝が厳格に禁止されているため、信仰の場であるモスクには神像や仏像のような偶像が置かれることも特徴です。
問7	答え 1 乾燥に強いオリーブやぶどうを育て、冬の雨を利用して小麦を栽培する	地中海性気候の地域では、夏の激しい乾燥に耐えられるよう、葉が小さく硬いオリーブや、深く根を張るぶどう、オレンジなどの果樹栽培が発達しました。また、冬には一定の降水があるため、その水分を利用して小麦を栽培する「地中海式農業」が伝統的に行われています。地形や気候の制限を克服し、環境に最適化した作物が選ばれている典型的な事例です。
問8	答え 1 高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流の影響に加え、その上空を吹く偏西風が海上の暖かい空気を陸地へ運んでいるため。	西ヨーロッパの気候は、地形や海流、風の影響を大きく受けています。北大西洋には低緯度から暖かい海水を運ぶ「北大西洋海流（暖流）」が流れており、その上空を一年中西から東へと吹く「偏西風」が通過します。この偏西風が暖流によって温められた湿った空気を大陸側へ運ぶことで、西ヨーロッパは同緯度の他の地域（北海道よりも北に位置する場所など）に比べて、冬でも気温が下がりにくく温暖な気候（西岸海洋性気候）となります。
問9	答え 1 季節風（モンスーン）の影響により、夏に海から湿った空気が流れ込み、冬は大陸から乾燥した空気が吹き出すため。	東アジアの温帯気候は、ユーラシア大陸の東岸に位置するため、季節によって吹く方向が変わる季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。夏は海から陸に向かって湿った空気が運ばれるため、気温の上昇とともに降水量が増加します。一方、冬は冷たく乾燥した空気が大陸から吹き出すため、気温が下がり降水量も少なくなります。提示されたデータにある「夏が高温で多雨」という特徴は、まさにこの季節風のメカニズムによるものです。
問10	答え 1 植民地支配の歴史を背景に、先進国向けの輸出用作物を広大な土地で単一栽培する形態	プランテーションは、かつての宗主国（先進国）が自国の利益のために開発した歴史的背景があります。そのため、現地の自給用ではなく、国際市場で取引されるコーヒー、カカオ、天然ゴム、油やしなどの輸出用作物を一種類だけ大量に生産する「単一栽培（モノカルチャー）」が行われています。この形態は、特定の作物の価格変動が国の経済に大きな影響を与えるという課題も抱えています。
問11	答え 2 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。	月平均気温が氷点下になる月がある一方で、夏には20度近くまで気温が上がるというデータから、この地域は冷帯（亜寒帯）に該当します。冷帯では、厳しい冬に耐えられるエゾマツやカラマツといった針葉樹の純林（タイガ）が広がり、ロシアやカナダなどでは主要な産業資源となっています。乾燥帯や熱帯、温帯（地中海性気候）の特徴とは異なります。

- 問1 ユーラシア大陸北部のロシアなどに代表される、高緯度の寒冷地域における生活文化の説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 屋外の市場に凍った魚が並び、人々は厳しい寒さに耐えるため厚いコートや頭全体を覆う帽子を着用している。 | 2. 一年中気温が高いため風通しの良い衣服を着用し、市場では腐敗を防ぐためにスパイスを多用した加工食品が並んでいる。 | 3. 夏の強い日差しと乾燥を避けるために窓の小さい石造りの家に住み、市場ではオリーブやブドウが多く売られている。 | 4. 標高が高いことによる激しい寒暖差に対応するため、アルパカなどの毛を用いたポンチョを着用して生活している。 |
|---|--|--|---|
- 問2 熱帯や亜熱帯地域において、バナナ、コーヒー、カカオ、天然ゴムといった特定の作物を、主に輸出することを目的として大規模に栽培する大農園を何といいますか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-----------|----------|-----------|
| 1. プランテーション | 2. 施設園芸農業 | 3. 自給的農業 | 4. 地中海式農業 |
|-------------|-----------|----------|-----------|
- 問3 北半球のある都市の統計データにおいて、6月から8月にかけての降水量が極端に少なく、気温の上昇とともに乾燥した状態が続く一方、12月から2月にかけての冬季に降水量の増加が見られる気候について、その農業的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 兵庫公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。 | 2. 一年を通じて降水量の変化が少なく冷涼なため、都市向けの野菜栽培や乳牛の飼育を行う混合農業が盛んである。 | 3. 季節風（モンスーン）の影響で夏季に高温多湿となるため、広大な平野を利用した稲作が中心となっている。 | 4. 夏季の気温が上がらないため、耐寒性の強いライ麦やジャガイモの栽培、および大規模な豚の飼育が行われる。 |
|--|--|--|---|
- 問4 北アフリカなどの乾燥帯において、木材がほとんど育たない自然環境に適応するために普及した、伝統的な住居の建築材料と構造上の工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山梨公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする | 2. 石材を積み上げ、風通しを良くするために窓を大きくする | 3. 土を盛り上げた高床にし、地面からの熱を逃がす構造にする | 4. 草を編み込んだ屋根を用い、雨水を効率よく貯める構造にする |
|----------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
- 問5 北アフリカのサハラ砂漠周辺から、アラビア半島を含む西アジア（中東）にかけての広い地域において、人々の生活様式や文化に強い影響を与え、人口の大部分が信仰している宗教として最も適切なものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-------|-----------|
| 1. イスラム教 | 2. キリスト教 | 3. 仏教 | 4. ヒンドゥー教 |
|----------|----------|-------|-----------|
- 問6 北半球の中緯度に位置する二つの都市の気候を比較すると、一方はロンドンのように「年間を通じて降水量が安定しており、夏と冬の気温差が小さい」という特徴を示し、もう一方はニューヨークのように「降水量は年間を通してあるものの、夏と冬の気温差が非常に大きい」という特徴を示します。ニューヨークにおいて、ロンドンよりも気温の年較差（夏と冬の差）が大きくなる主な理由として適切なものはどれですか。 (2024年 京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|
| 1. 巨大な北米大陸の東側に位置しており、季節によって大陸の影響を強く受けるため。 | 2. 暖流である北大西洋海流の影響により、冬の気温がロンドンよりも大幅に下がるため。 | 3. 年間を通じて湿った偏西風が海側から吹き込み、冬に冷たい海水の熱を運ぶため。 | 4. 周辺に高い山脈がないため、北極圏からの寒気が一年中直接流れ込むため。 |
|---|--|--|---------------------------------------|
- 問7 世界の諸地域のうち、イヌイットの伝統的な生活圏が含まれる場所の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 1. 北アメリカ大陸の北極圏に位置する寒冷な地域 | 2. オーストラリア大陸の乾燥した内陸部 | 3. 東南アジアの赤道に近い熱帯雨林地域 | 4. アフリカ大陸南部の砂漠に近い地域 |
|--------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
- 問8 ブラジルやコロンビアといった南アメリカ諸国、およびベトナムやインドネシアなどのアジア諸国で盛んなコーヒー豆の生産体制について、その仕組みや経済的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 自給自足を主な目的として、家族経営の小規模な農地で主食となる作物を栽培している。 | 2. 広大な土地に資本を投入し、プランテーションと呼ばれる大規模農園で輸出向けの商品作物を栽培している。 | 3. 先進国の高度な農業技術を導入し、冷涼な気候の土地で大規模な機械化による穀物農業を行っている。 | 4. 乾燥地帯のわずかな水資源を利用し、オアシス周辺で伝統的な手法を用いて自給用の作物を育てている。 |
|---|--|---|--|
- 問9 世界の諸地域の宗教と文化について述べた次の文のうち、イスラム教が信仰されている地域で見られる生活習慣の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 和歌山公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--|---------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 公共の場において、女性が教えに基づいて髪や肌を隠す習慣がある。 | 2. カースト制度の影響により、職業や結婚などの社会生活が厳格に制限されている。 | 3. 新約聖書を聖典とし、日曜日には教会に集まって礼拝を行う。 | 4. 牛を神聖な動物として崇めるため、牛肉を食べることは禁じられている。 |
|------------------------------------|--|---------------------------------|--------------------------------------|
- 問10 世界各地の宗教と文化の関係について述べた文章において、インドネシアの状況を説明する際に、空欄に当てはまる最も適切な語句は何ですか。「インドネシアは、人口の約8割以上が（ ）を信仰しており、その数は一つの国としては世界で最も多い。この宗教は西アジアのメッカを聖地としている。」 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-------|---------|
| 1. イスラム教 | 2. キリスト教 | 3. 仏教 | 4. ユダヤ教 |
|----------|----------|-------|---------|
- 問11 西アジアを聖地とし、唯一神アッラーを信仰する宗教の分布の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 西アジアや北アフリカの国々では、パキスタンのように信者数が人口の90%以上を占める例が多く見られる。 | 2. イギリスなどのヨーロッパ諸国では、伝統的に人口の過半数がこの宗教を信仰している。 | 3. 中国などの東アジア諸国において、仏教を上回る最も主要な宗教として分布している。 | 4. 特定の民族のみが信仰する宗教であり、東南アジアなどの遠隔地には広がっていない。 |
|---|---|--|--|
- 問12 大陸別の気候帯面積の割合を比較したとき、ユーラシア大陸では約19.9パーセント、北アメリカ大陸では約38.6パーセントと高い割合を占める一方で、南半球の大陸にはほとんど分布していない気候帯を選択してください。 (2022年 滋賀公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------|-------|-------|
| 1. 亜寒帯（冷帯） | 2. 乾燥帯 | 3. 温帯 | 4. 寒帯 |
|------------|--------|-------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 屋外の市場に凍った魚が並び、人々は厳しい寒さに耐えるため厚いコートや頭全体を覆う帽子を着用している。	高緯度地域では冬の気温が極めて低くなるため、食料品が外気によって自然に凍結する現象が見られます。これを利用して、市場では魚などが凍ったままの状態で販売されることがあります。人々の服装も、体温を逃さないように厚手のコートや耳まで隠れる毛皮の帽子で全身を覆う工夫がなされており、厳しい自然環境に適応した独自の文化が形成されています。
問2	答え 1 プランテーション	熱帯・亜熱帯の地域で見られる、輸出用の商品作物を専門に生産する大規模な農園の形態です。かつて欧米諸国の植民地であった地域を中心に、安価な労働力を利用して開発された歴史的背景があります。現在でも多くの途上国において、重要な外貨獲得の手段となっています。
問3	答え 1 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。	問題文に示された「夏季乾燥・冬季湿潤」という特徴は地中海性気候の典型的な雨温図のパターンを指しています。この気候下では、夏に乾燥に強いオリーブや柑橘類などの果樹を育て、比較的雨の多い冬に小麦を栽培する地中海式農業が発達しました。他の選択肢は、西岸海洋性気候（混合農業）や温暖湿潤気候（稲作）の特徴を述べたものです。
問4	答え 1 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする	樹木が育ちにくい乾燥帯では、入手しやすい土をこねて太陽光で乾燥させた「日干しレンガ」が主要な建材として利用されます。また、砂漠地帯特有の激しい日差しや熱風が室内に侵入するのを防ぎ、内部の温度上昇を抑えるために、窓を極めて小さく設計するのが特徴です。
問5	答え 1 イスラム教	北アフリカから西アジアにかけての乾燥帯が広がる地域では、7世紀にアラビア半島で成立したイスラム教が広く浸透しています。この宗教は、人々の日常の礼拝や食習慣（豚肉を食べることを禁じるなど）、さらには法律や政治のあり方にも深く関わっており、この地域の文化的アイデンティティの核となっています。
問6	答え 1 巨大な北米大陸の東側に位置しており、季節によって大陸の影響を強く受けるため。	ロンドンなどのヨーロッパ西岸は、暖流の北大西洋海流と、その上空を吹く偏西風の影響で、高緯度のわりに冬も温暖で気温差が小さい西岸海洋性気候となります。一方、ニューヨークは大陸の東岸に位置するため、比熱の小さい（温まりやすく冷めやすい）陸地の影響を強く受けます。その結果、夏は高温になり、冬は大陸からの冷たい空気によって冷え込みが厳しくなるため、気温の年較差が大きくなります。
問7	答え 1 北アメリカ大陸の北極圏に位置する寒冷な地域	イヌイットは北アメリカ北部の北極海沿岸やグリーンランドなどに広く分布しています。これらの地域は寒帯に属し、農業が困難なため狩猟や漁労が生活の基盤となりました。他の選択肢にあるオーストラリア（アボリジニ）やアフリカ南部（サン）などは、気候帯や居住する先住民が異なります。
問8	答え 2 広大な土地に資本を投入し、プランテーションと呼ばれる大規模農園で輸出向けの商品作物を栽培している。	コーヒー豆は、自分たちで消費するためではなく、世界市場へ販売（輸出）して現金収入を得るための「商品作物」です。熱帯地域では、かつての植民地支配などを背景に、資本を投下して「プランテーション」と呼ばれる大規模な農園を作り、効率的に大量生産を行う体制が築かれました。南アメリカや東南アジアの主要生産国では、この形式が一般的です。
問9	答え 1 公共の場において、女性が教えに基づいて髪や肌を隠す習慣がある。	イスラム教は信仰が生活全般に及ぶことが特徴で、女性の服装（ヘジャブやブルカなど）に関する規定もその一つです。選択肢にあるカースト制度はヒンドゥー教に特有の社会制度であり、新約聖書はキリスト教の聖典です。また、牛を神聖視するのはヒンドゥー教の習慣であり、イスラム教では豚肉を食べることが禁じられている点と混同しないよう注意が必要です。
問10	答え 1 イスラム教	インドネシアは東南アジアに位置していますが、地理的に離れた西アジア発祥のイスラム教が最も広く信仰されています。これは中世以降のインド洋を経由した香辛料貿易などの交易活動が大きく影響しています。一方、タイやミャンマーなどは仏教徒が多く、フィリピンはキリスト教徒が多いなど、東南アジア内でも国によって主要な宗教が異なる点に注意が必要です。
問11	答え 1 西アジアや北アフリカの国々では、パキスタンのように信者数が人口の90%以上を占める例が多く見られる。	イスラム教は西アジアで誕生した後、乾燥帯の広がる北アフリカや、貿易を通じて東南アジアへと広く普及しました。そのため、パキスタンのように人口のほとんどが信者である国が存在します。一方で、キリスト教が伝統的なイギリスや、仏教や儒教の影響が強い中国などでは、信者数の割合は数%程度にとどまるという対照的なデータが見られます。
問12	答え 1 亜寒帯（冷帯）	亜寒帯（冷帯）は、冬に冷え込む広大な陸地が必要な大陸性気候の性質を持っています。北半球ではユーラシアや北アメリカの北部で大きな面積を占めますが、南半球の同緯度帯（南緯40度～60度付近）はほとんどが海洋であり、この気候を形成するのに十分な陸地が存在しないため、南半球には分布していません。

世界の気候と文化プリント

名前

- 問1 北半球の高緯度に位置するフィンランドの首都ヘルシンキの気温について、1月の平均気温が約マイナス5度まで下がり、7月の平均気温が約18度まで上昇する統計が示されています。このような気温の特徴が見られる気候帯を何とといいますか。 (2015年 佐賀公立入試 類似)
1. 冷帯 (亜寒帯) 2. 温帯 3. 寒帯 4. 乾燥帯
-
- 問2 ブラジルなどの国々で、サトウキビなどを原料として生産され、ガソリンに混ぜるなどして自動車の燃料に利用されているエネルギー資源を何とといいますか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
1. バイオエタノール 2. シェールガス 3. 天然ガス 4. 化石燃料
-
- 問3 南米大陸の南東部、大西洋に面したラプラタ川の河口付近に位置する都市ブエノスアイレスの気候の特色について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 石川公立入試 類似)
1. 温帯に属しており、日本とは季節が逆になるため、一月ごろに最も気温が高くなる。
2. 熱帯に属しており、一年を通じて気温が高く、一月と七月の気温差がほとんどない。
3. 南半球に位置しているため、日本と同じように七月から八月にかけて最も気温が高くなる。
4. 乾燥帯に属しており、年間を通じて降水量が極めて少なく、夏と冬の季節の変化が見られない。
-
- 問4 主要国の国際観光に関する統計において、2010年代半ばから急速に存在感を高めた中国の状況を説明したものとして、最も適切なものを選んでください。 (2021年 島根公立入試 類似)
1. 急速な経済成長を背景に海外旅行者数が急増し、世界最大規模の観光支出額を記録している。
2. 国内の観光資源が不足しているため、訪れる外国人観光客数は世界で最も少ない水準にとどまっている。
3. 観光収入が観光支出を大幅に上回っており、世界最大の観光収支の黒字国となっている。
4. フランスを抜いて世界で最も外国人観光客数が多い国となり、海外旅行者数は減少に転じている。
-
- 問5 赤道付近の都市における雨温図では、年間を通じて月平均気温が25度以上と高く、かつ各月の降水量が常に多いという特徴が見られます。このような熱帯雨林気候において、降水量が一年中多い理由として正しい説明はどれですか。 (2020年 高知公立入試 類似)
1. 季節風 (モンスーン) が一年中同じ方向に吹き続けるため、海からの湿った空気が常に供給されるから
2. 強い日射によって上昇気流が発生しやすく、午後を中心にスコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降るから
3. 冷たい親潮と暖かい黒潮がぶつかる潮目にあたるため、上昇気流が発生して雲がでやすいから
4. 高緯度地域から吹き下ろす冷たい季節風が、赤道付近の暖かい海上で水分を吸収して雪を降らせるから
-
- 問6 降水量が極めて少ない乾燥帯などの地域において、特定の居住地を持たずに水や草を求めて家畜とともに移動しながら飼育を行う生活様式を何と呼びますか。 (2026年 大阪公立入試 類似)
1. 遊牧 2. 放牧 3. ブランテーション 4. 定住農業
-
- 問7 ロシアのシベリア北部など、一年中地下が凍りついている永久凍土地帯において、住宅を建築する際に「高床式」の構造が採用される理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 佐賀公立入試 類似)
1. 建物内部の暖房の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が緩んで建物が傾くのを防ぐため。
2. 夏の時期に大量に発生する蚊やシロアリなどの害虫が、建物内に侵入するのを防ぐため。
3. 激しい降雨によって河川が氾濫した際、床上浸水の被害を最小限に抑えるため。
4. 地面からの冷気が直接床に伝わるのを防ぎ、室内の保温効果を高めるため。
-
- 問8 タイのバンコクにおける、11月から5月頃にかけては降水量が極めて少なく、6月から10月頃にかけて降水量が集中するという気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀公立入試 類似)
1. 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている
2. 四季の変化がはっきりしており、夏季にのみ降水量が集中する
3. 通年で降水量が一定であり、乾いた時期が存在しない
4. 夏季の気温は高いが、冬季には気温が氷点下となり積雪が見られる
-
- 問9 イギリスのロンドン付近における気候の特色を説明した資料において、年平均気温が約12.9℃、年間の降水量が約534.3mmであり、月ごとの降水量が年間を通じて40～50mm程度でほぼ一定であるような気候区分を何と言いますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候 2. 地中海性気候 3. 温暖湿潤気候 4. 熱帯雨林気候
-
- 問10 イスラム教を信仰する人々が、生活の中で豚肉を食べることや飲酒を避ける理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 佐賀公立入試 類似)
1. 聖典であるコーランにおいて、それらが「不浄なもの」として禁じられているから。
2. 砂漠地帯では豚の飼育が難しく、宗教的に価値が低い動物とみなされたから。
3. 神の使いとされる動物を保護することで、自然との調和を図るという教えがあるから。
4. 厳しい修行の一環として、空腹や渇きに耐えることで精神を鍛えることが目的だから。
-
- 問11 ロシアのシベリア地方などの寒冷な地域に広く分布する、夏の間も溶けることなく、2年以上にわたって連続して凍結した状態にある土壌を何とといいますか。 (2019年 岡山公立入試 類似)
1. 永久凍土 2. 泥炭 3. 氷河 4. ボドゾル
-
- 問12 ケニアやスリランカなどの国々では、茶の生産割合が非常に高いという統計上の特徴があります。この背景にある歴史的な経緯と、その農業形態の説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 滋賀公立入試 類似)
1. イギリスの植民地時代に、輸出用の商品作物を生産するために大規模な農園が作られた。
2. 伝統的な小規模の家族経営により、地域住民が自給自足するために多種類の作物を栽培した。
3. 地元の資本を中心として、乾燥した土地を灌漑することで穀物の自給率を向上させた。
4. 高度な工業技術を背景に、農業や化学肥料を大量投入して米の二期作を確立させた。
-
- 問13 サバナ気候において、一年の中で降水量の多い雨季と、ほとんど雨が降らない乾季が明瞭に分かれる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 静岡公立入試 類似)
1. 上昇気流が発生しやすい赤道低圧帯と、乾燥した下降気流が発生する中緯度高圧帯の影響範囲が季節によって移動するため。
2. 一年中、赤道低圧帯の影響のみを強く受けることで、毎日午後にスコールが発生し続けるため。
3. 大陸内部に位置しており、海から遠いために一年を通じて乾燥した季節風の影響を強く受けるため。
4. 寒流の影響で空気が冷やされ、上昇気流が発生しにくくなる時期が半年間続くため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 冷帯（亜寒帯）	最寒月の平均気温がマイナス3度未満であり、かつ最暖月の平均気温が10度以上となる地域は冷帯（亜寒帯）に分類されます。ヘルシンキは北半球の高緯度に位置しており、冬季には氷点下となる一方で夏季には気温が上がるため、気温の年較差が大きくなるのが特徴です。
問2	答え 1 バイオエタノール	地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑える対策として、トウモロコシやサトウキビなどの植物を原料とするバイオエタノールの利用が広がっています。特にサトウキビの生産量が多いブラジルでは、政府の政策もあり、自動車燃料としての普及が非常に進んでいます。
問3	答え 1 温帯に属しており、日本とは季節が逆になるため、一月ごろに最も気温が高くなる。	ブエノスアイレスはアルゼンチンの首都であり、南半球の温帯に位置しています。地球の自転軸の傾きにより、南半球は北半球と季節が逆転するため、日本が冬である一月に夏を迎え、気温が最も高くなります。この地点はラプラタ川の河口に位置し、温暖湿潤な気候が広がっています。
問4	答え 1 急速な経済成長を背景に海外旅行者数が急増し、世界最大規模の観光支出額を記録している。	21世紀に入り、特に中国では経済の発展とともに国民の所得が向上したことで、海外へ渡航する旅行者数が劇的に増加しました。これに伴い、旅先での消費額を示す観光支出も世界トップクラスとなり、国際的な観光市場に大きな影響を与えています。一方で、訪れる観光客数でも世界上位に位置していますが、支出の伸びが非常に大きいため、観光収支の面では支出超過（赤字）の傾向が見られるのが特徴です。
問5	答え 2 強い日射によって上昇気流が発生しやすく、午後を中心にスコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降るから	赤道付近の熱帯雨林気候では、強い太陽光が地表を温めることで空気が膨張して上昇し、低気圧が発達しやすくなります。これにより発生した上昇気流が雲を作り、毎日のように短時間の激しい雨（スコール）をもたらすため、雨温図では乾季が見られず、一年中高い降水量を示すこととなります。
問6	答え 1 遊牧	乾燥帯では農作物の栽培に必要な水分が不足しているため、人々はラクダや羊、ヤギなどの家畜を連れて移動します。この生活様式は、自然環境に合わせて生活拠点を变えることで家畜の餌となる草を絶やさないようにする、厳しい気候に適応した合理的な方法です。
問7	答え 1 建物内部の暖房の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が緩んで建物が傾くのを防ぐため。	シベリアのような非常に寒い地域では、地下の土が一年中凍ったままの「永久凍土」になっています。この地帯に家建てる際、暖房などによる建物の「熱」が直接地面に伝わると、氷が溶けて地盤が軟弱になり、建物が沈んだり傾いたりしてしまいます。これを防ぐために、あえて床を高くして地面との間に空間を作り、熱を逃がす工夫がなされています。
問8	答え 1 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている	タイのバンコクは熱帯に位置しており、雨温図のデータを見ると、月平均気温は一年を通じて約25度から30度の範囲で推移し、常に高温であることがわかります。一方で降水量は、11月から5月までの「乾季」と、6月から10月までの「雨季」という2つの時期にはっきりと分かれているのが特徴です。日本の夏・冬のような気温差による季節区分ではなく、降水量の差による季節区分がなされています。
問9	答え 1 西岸海洋性気候	ロンドンが温帯に属しており、その中でも一年を通じて降水量の変化が少なく安定していることが大きな特徴です。夏季も極端な高温にならず、冬季の寒さも比較的穏やかなこの気候は、偏西風と暖流の影響を強く受ける地域に見られます。地中海性気候のように夏季に極端に乾燥したり、熱帯雨林気候のように年間を通じて多雨で高温になったりすることはありません。
問10	答え 1 聖典であるコーランにおいて、それらが「不浄なもの」として禁じられているから。	イスラム教徒の生活は、神の言葉とされる「コーラン」の定めに厳格に従います。コーランの中で豚肉やアルコールは健康や精神に害を及ぼす不浄なもの（ハラーム）と指定されているため、これらを口にしないことが信仰の証とされています。
問11	答え 1 永久凍土	シベリアのような冷帯（亜寒帯）の中でも特に寒さが厳しい地域では、地中の温度が一年中氷点下となるため、土に含まれる水分が凍ったままの状態になります。これが2年以上継続しているものを永久凍土と呼び、北半球の陸地の約2割を占めています。
問12	答え 1 イギリスの植民地時代に、輸出用の商品作物を生産するために大規模な農園が作られた。	ケニアやスリランカで茶の生産が盛んなのは、イギリスの植民地時代に、輸出を目的とした大規模農園（プランテーション）が開発された歴史があるためです。このように特定の農産物の輸出に依存する経済構造は、国際価格の変動を受けやすいという課題も抱えています。
問13	答え 1 上昇気流が発生しやすい赤道低圧帯と、乾燥した下降気流が発生する中緯度高圧帯の影響範囲が季節によって移動するため。	サバナ気候の最大の特徴である雨季と乾季の交代は、地球規模の気圧帯の移動によって生じます。太陽の直射を受ける地域が季節によって南北に移動するため、雨をもたらす赤道低圧帯（熱帯収束帯）に覆われる時期は雨季となり、乾燥した中緯度高圧帯（亜熱帯高圧帯）に覆われる時期は乾季となります。

世界の気候と文化プリント

名前

問1 ブラジルやコロンビアといった南アメリカ諸国、およびベトナムやインドネシアなどのアジア諸国で盛んなコーヒー豆の生産体制について、その仕組みや経済的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 自給自足を主な目的として、家族経営の小規模な農地で主食となる作物を栽培している。 | 2. 広大な土地に資本を投入し、プランテーションと呼ばれる大規模農園で輸出向けの商品作物を栽培している。 | 3. 先進国の高度な農業技術を導入し、冷涼な気候の土地で大規模な機械化による穀物農業を行っている。 | 4. 乾燥地帯のわずかな水資源を利用し、オアシス周辺で伝統的な手法を用いて自給用の作物を育てている。 |
|---|--|---|--|

問2 ある都市の統計において、最暖月の平均気温が約12度、最寒月の平均気温が約8度と、年間の気温差がわずか4度程度で推移している記録があります。また、12月から3月にかけて降水量が多くなる傾向が見られるとき、この都市が位置する場所の説明として最も適切なものはどれですか。

(2016年 香川公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|-------------------------------------|--|
| 1. アンデス山脈の周辺など、南半球の低緯度に位置する標高の高い地域である。 | 2. 北極海沿岸など、北半球の高緯度に位置するユーラシア大陸北部の沿岸部である。 | 3. 日本の本州付近など、中緯度に位置する温帯の温暖湿潤な地域である。 | 4. サハラ砂漠の周辺など、回帰線付近に位置する降水量の極めて少ない地域である。 |
|--|--|-------------------------------------|--|

問3 リオデジャネイロの降水量と気温の傾向について、1月の気温が約26度と高く、12月から3月にかけて降水量が多い一方、7・8月は降水量が少ないという統計結果があります。この地域で見られる気候の特色として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 南半球の夏季にあたる時期に、気温の上昇とともに降水量が多くなる雨季が見られる。 | 2. 南半球の冬季にあたる時期に、気温の低下とともに降水量が多くなる雨季が見られる。 | 3. 赤道低圧帯の影響を一年中受けるため、季節に関係なく年中高温多雨である。 | 4. 高緯度に位置しているため、1月でも気温が上がらず、年間を通して乾燥している。 |
|--|--|--|---|

問4 日本が最も暑くなる8月ごろ、赤道よりも南側の南半球に位置する南アメリカ大陸のブラジルでは、一般的にどのような季節を迎えていますか。

(2022年 山形公立入試 類似)

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 冬 | 2. 春 | 3. 夏 | 4. 秋 |
|------|------|------|------|

問5 温帯の気候区分のうち、北半球にある都市では7月頃に、南半球にある都市では1月頃に、それぞれ降水量が極端に少なくなり乾燥する特徴を持つものがあります。このような、夏季に乾燥し、冬季にある程度の降水量がある気候区分を何と呼びますか。 (2018年 岐阜公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|----------|
| 1. 地中海性気候 | 2. 西岸海洋性気候 | 3. 温暖湿潤気候 | 4. サバナ気候 |
|-----------|------------|-----------|----------|

問6 中国の連雲港市は、明瞭な四季の変化に加え、海外資本を積極的に導入することで目覚ましい経済発展を遂げています。このような大陸東岸の温暖湿潤気候の地域が、産業の発展や企業の進出に適している背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 季節風による豊かな降水量が産業用水を支え、中緯度の穏やかな環境が大規模な労働力の確保や都市形成を容易にしているため。 | 2. 年間を通じて高温多湿であり、広大な熱帯雨林を活用した林業やプランテーション農業に特化した経済構造を築きやすいため。 | 3. 夏の極端な乾燥を克服するために高度な灌漑技術が発達し、それが精密機械工業などの技術力に直結したため。 | 4. 偏西風と暖流の影響で緯度のわりには冬も温暖であり、不凍港を利用した北極圏との貿易が一年中可能であるため。 |
|---|--|---|---|

問7 高緯度地域に分布するある地域の気候統計において、1月の平均気温がマイナス20度近くまで下がる一方で、7月の平均気温は20度近くまで上昇するという、1年を通じた気温の変化(年較差)が非常に大きい記録が見られました。また、月ごとの降水量は年間を通じて比較的少ない傾向にあります。このような特徴を持つ気候区分を何といいますか。 (2022年 静岡公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|-------|-------|--------|
| 1. 冷帯(亜寒帯) | 2. 温帯 | 3. 寒帯 | 4. 乾燥帯 |
|------------|-------|-------|--------|

問8 四季の変化がはっきりとしており、夏季に海からの湿った季節風(モンスーン)の影響を受けて気温が上がり、降水量も多くなるのが特徴の気候区分は何ですか。 (2019年 兵庫公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|----------|
| 1. 温暖湿潤気候 | 2. 地中海性気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. サバナ気候 |
|-----------|-----------|------------|----------|

問9 世界の気候の法則性に基づき、南アメリカ大陸の各地における平均気温の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 標高が同程度の低地であれば、赤道に近い地点から南の端に近い地域へ移動するにつれて、一般に平均気温は低下していく。 | 2. 緯度が高くなるほど太陽からの受熱量が増加するため、南アメリカ大陸の南端部は赤道付近よりも年間を通じて高温になる。 | 3. 平均気温の決まり方は時差と密接に関係しているため、同じ経度にある地点であれば、赤道からの距離に関わらず気温は一定である。 | 4. 南アメリカ大陸においては、地形の起伏が激しいため、緯度の違いが気温に与える影響はほとんど無視できるほど小さい。 |
|---|---|---|--|

問10 高緯度地域で見られる「フィヨルド」と呼ばれる地形の、一般的な特徴や条件として正しいものはどれか。 (2018年 愛媛公立入試 類似)

- | | | | |
|--|-------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. かつて氷河に覆われていた地域で見られ、非常に奥行きのある湾を形成する。 | 2. 熱帯のサンゴ礁が発達した地域で見られ、海岸線に並行して発達する。 | 3. 大河の河口付近で、上流から運ばれた土砂が堆積して形成される。 | 4. 乾燥帯の砂漠地域において、風の侵食によって岩石が削られて形成される。 |
|--|-------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|

問11 茶の栽培が行われている地域の気候的な特徴を考慮したとき、茶の生産が困難な地域の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。

(2020年 広島公立入試 類似)

- | | | | |
|--|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 極端に気温が低くなる冷帯(亜寒帯)や寒帯の地域、および水分が不足する乾燥帯の砂漠地帯。 | 2. 年間を通じて気温が高く、一定以上の降水量がある熱帯の地域。 | 3. 四季の変化がはっきりしており、温暖な気候に恵まれた温帯の地域。 | 4. 夏は高温で乾燥するが、冬に一定の降雨がある地中海沿岸の地域。 |
|--|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|

問12 世界の諸地域の文化に関する記述として、イスラム教の特徴を正しく説明したものを選びなさい。 (2020年 静岡公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 西アジアで誕生し、信者は一日に五回、聖地に向かって礼拝を行う。 | 2. 南アジアで誕生し、カースト制度と呼ばれる身分制度と深く結びついている。 | 3. 東アジアで誕生し、厳しい修行を通じて悟りを開くことを目指す。 | 4. 西ヨーロッパで誕生し、日曜日には教会に集まって礼拝を行う。 |
|------------------------------------|--|-----------------------------------|----------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 広大な土地に資本を投入し、プランテーションと呼ばれる大規模農園で輸出向けの商品作物を栽培している。	コーヒー豆は、自分たちで消費するためではなく、世界市場へ販売（輸出）して現金収入を得るための「商品作物」です。熱帯地域では、かつての植民地支配などを背景に、資本を投下して「プランテーション」と呼ばれる大規模な農園を作り、効率的に大量生産を行う体制が築られました。南アメリカや東南アジアの主要生産国では、この形式が一般的です。
問2	答え 1 アンデス山脈の周辺など、南半球の低緯度に位置する標高の高い地域である。	年間を通じて気温が10度前後で安定しているのは、低緯度（赤道付近）の高山気候に特有の現象です。さらに、12月から3月にかけて降水量が多い（夏に雨が降る）という特徴から、季節が北半球と反対になる南半球に位置していることが判断できます。南米のアンデス山脈にあるラパスなどの都市がこの事例に該当します。
問3	答え 1 南半球の夏季にあたる時期に、気温の上昇とともに降水量が多くなる雨季が見られる。	リオデジャネイロでは、気温が最も高くなる1月を中心とした12月から3月にかけて降水量が多くなり、この時期が「雨季」にあたります。逆に、気温が相対的に低くなる7月・8月頃は「乾季」となり、降水量が減少します。これは熱帯から亜熱帯にかけての南半球の都市によく見られる季節特性です。
問4	答え 1 冬	地球は地軸を傾けた状態で太陽のまわりを公転しているため、時期によって太陽の光を強く受ける地域が変化します。日本がある北半球が夏にあたる時期は、太陽の光が北半球側に多く当たるようになっています。このとき、赤道を挟んで反対側の南半球に位置する地域は、太陽から受ける熱が少なくなるため、日本とは反対の冬の季節になります。
問5	答え 1 地中海性気候	温帯の中でも、夏季に亜熱帯高圧帯の影響を強く受けることで雨がほとんど降らず、冬季に偏西風や前線の影響で一定の降水が見られるのが地中海性気候の特徴です。北半球と南半球では季節が逆転するため、乾燥する時期も半年ずれることになります。西岸海洋性気候は年間を通して降水量の差が小さく、温暖湿潤気候は夏季に降水量が多くなるため、夏に乾燥するという点が判別の決め手となります。
問6	答え 1 季節風による豊かな降水量が産業用水を支え、中緯度の穏やかな環境が大規模な労働力の確保や都市形成を容易にしているため。	連雲港市のような温暖湿潤気候の地域は、モンスーンがもたらす雨によって農業が発展しやすく、古くから人口が密集してきました。豊富な水資源は工業用水としても不可欠であり、さらに安定した気候が多くの人々の労働力を集める都市形成を助けています。こうした自然条件に「海外からの投資」という経済政策が組み合わさることで、急速な工業化と経済発展が可能となりました。地中海性気候や西岸海洋性気候とは、大陸の反対側に位置する点や降水パターンの違いで区別されます。
問7	答え 1 冷帯（亜寒帯）	高緯度に位置するこの気候帯は、夏と冬の気温差である「年較差」が非常に大きいことが最大の特徴です。冬の寒さは氷点下まで大きく下がりますが、夏は樹木が成長できる程度まで気温が上がるため、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林が分布しています。降水量は、温帯などの低緯度寄りの地域に比べると年間を通じて少なめになります。
問8	答え 1 温暖湿潤気候	この気候は日本や東アジアに広く分布しており、季節風の影響を強く受けることで、夏季に多雨、冬季に比較的乾燥するという特徴を持っています。気温の年変化も大きく、明瞭な四季が見られます。
問9	答え 1 標高が同程度の低地であれば、赤道に近い地点から南の端に近い地域へ移動するにつれて、一般に平均気温は低下していく。	緯度と気温には密接な関係があり、赤道から北極や南極（高緯度）に向かうほど平均気温が低くなるのが原則です。南アメリカ大陸においても、赤道直下の低地にある都市と、南緯50度付近の寒冷な地域を比較すると、緯度の高い後者の方が太陽エネルギーの受熱量が少ないため、気温が低くなります。時差（経度）や地形の影響よりも、緯度による受熱量の差が気温の基本構造を決定します。
問10	答え 1 かつて氷河に覆われていた地域で見られ、非常に奥行きのある湾を形成する。	フィヨルドは氷河の侵食力が非常に強かった場所に形成されるため、他の海岸地形に比べて湾が非常に細長く、内陸深くまで入り込んでいるのが特徴です。ノルウェーのほか、ニュージーランドの南島や南米のチリ南部など、かつて大陸氷河や山岳氷河が発達していた高緯度地域に多く分布しています。
問11	答え 1 極端に気温が低くなる冷帯（亜寒帯）や寒帯の地域、および水分が不足する乾燥帯の砂漠地帯。	茶は温暖で湿潤な気候を好む植物です。そのため、植物の生育が困難なほど気温が低い寒帯や、冬の寒さが非常に厳しい冷帯（亜寒帯）では栽培することができません。また、生育には十分な水分も必要なため、雨が極端に少ない砂漠地帯も栽培には適しません。実際の生産地は、温帯から熱帯にかけての広い範囲に分布しています。
問12	答え 1 西アジアで誕生し、信者は一日に五回、聖地に向かって礼拝を行う。	イスラム教は7世紀に西アジアで成立し、その後アフリカ北部や中央アジア、東南アジアなどへ広く普及しました。聖地メッカへ向けて祈る礼拝のほか、ラマダーン（断食月）の断食などの特徴的な生活様式を持っています。

世界の気候と文化プリン ト

名前

- 問1 南アメリカのブラジルにおいて、ガソリンや軽油の代わりとしてサトウキビなどを原料とする燃料の利用が進められている背景について述べた文章として、適切なものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 石油などの枯渇性資源への依存を減らし、環境負荷を抑えた持続可能な社会を目指すため。 | 2. バイオ燃料を導入することで、温室効果ガスの排出量を完全にゼロにすることを唯一の目的とするため。 | 3. 食料としてのトウモロコシの需要を減らし、輸出に回す余力を生み出すことを目的とするため。 | 4. 工業製品の輸出を禁止し、農業生産物のみで国内の全エネルギーをまかなう体制を作るため。 |
|--|--|--|---|
- 問2 北半球の高緯度地域において、最も暖かい月の平均気温が15度を超える「亜寒帯（冷帯）」と、5度程度にとどまる「寒帯」の最大の違いは、植生の有無にあります。寒帯において森林が見られない理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛媛公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 夏季の気温が低く、樹木が生命活動を維持・成長させるための熱量が不足しているため。 | 2. 一年を通して降水量が極めて少なく、樹木が吸い上げるための水分が地中に存在しないため。 | 3. 強風が絶えず吹き荒れているため、樹木が根を張る前に倒されてしまうから。 | 4. 高緯度では太陽高度が低く、光合成に必要な光の強さが一年を通して得られないため。 |
|---|---|--|--|
- 問3 オーストラリアにある都市の月別平均気温を確認すると、1月前後の気温が最も高く、7月前後の気温が最も低くなっています。このような気温の変化が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|---|
| 1. この都市が南半球に位置しており、北半球とは季節が逆転しているため。 | 2. 赤道付近の熱帯地域に位置しており、年中高温で季節の変化がほとんどないため。 | 3. 高緯度の西岸海洋性気候に属しており、暖流と偏西風の影響で冬の寒さが和らいでいるため。 | 4. 中緯度の大陸東岸に位置しており、季節風（モンスーン）の影響を強く受けているため。 |
|--------------------------------------|--|---|---|
- 問4 食用や家畜の飼料としての利用に加え、近年では石油などの化石燃料の代替品となるバイオ燃料の原料としても需要が急増し、世界生産量が最も多くなっている穀物はどれですか。 (2022年 静岡公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------|-------|-------|
| 1. トウモロコシ | 2. 米 | 3. 小麦 | 4. 大麦 |
|-----------|------|-------|-------|
- 問5 アラビア半島に位置するイスラム教の聖地であり、開祖であるムハンマドが宗教活動を開始した起源の場所とされる都市の名前を答えなさい。 (2018年 岡山公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| 1. メッカ | 2. エルサレム | 3. パチカン | 4. デリー |
|--------|----------|---------|--------|
- 問6 かつて植民地支配を行っていた欧米諸国などによって、東南アジアやアフリカなどの熱帯・亜熱帯地域で開発された、特定の輸出用作物を大量に生産する大規模農園を何と呼びますか。 (2026年 和歌山公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|----------|-----------|
| 1. プランテーション | 2. 企業的穀物農業 | 3. 自給的農業 | 4. 地中海式農業 |
|-------------|------------|----------|-----------|
- 問7 タイのバンコクにおける、11月から5月頃にかけては降水量が極めて少なく、6月から10月頃にかけて降水量が集中するという気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている | 2. 四季の変化がはっきりしており、夏季にのみ降水量が集中する | 3. 通年で降水量が一定であり、乾いた時期が存在しない | 4. 夏季の気温は高いが、冬季には気温が氷点下となり積雪が見られる |
|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
- 問8 世界の諸都市の気候を比較した際、1月と7月の平均気温の差（年較差）は比較的小さいものの、降水量のデータを見ると特定の時期に極端に雨が多く、別の時期にはほとんど雨が降らないという明確な差が見られる都市があります。このような降水パターンの変化をもたらす主な要因は何ですか。 (2020年 兵庫公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|
| 1. 高緯度地域において、一年中冷涼な空気が大陸から流れ込み続けるため。 | 2. 季節によって吹く方向が変化し、湿った空気や乾いた空気を運ぶ季節風（モンスーン）の影響。 | 3. 偏西風が一年中安定して吹き込み、海からの湿った空気を絶やさず供給しているため。 | 4. 暖流の影響により、周辺の海域から常に大量の水蒸気が蒸発し続けているため。 |
|--------------------------------------|--|--|---|
- 問9 チュニジアの首都チュニスには地中海沿岸に位置しています。この都市の気候は、最も気温が高い時期に平均気温が25度以上に達する一方で降水量が0～50mmと極端に少なくなり、最も気温が低い時期に平均気温が10度前後で降水量が比較的多くなるという特徴があります。このような気候区分を何といいますか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|----------------|-----------|
| 1. 地中海性気候 | 2. 熱帯雨林気候 | 3. 亜寒帯（冷帯）湿潤気候 | 4. ツンドラ気候 |
|-----------|-----------|----------------|-----------|
- 問10 2016年の統計において、米の生産量が世界1位・2位である中国とインド、および輸出量が世界的に多いタイの状況を比較した説明として、正しいものはどれですか。 (2020年 兵庫公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 中国とインドは世界全体の生産量の半分近くを占めるが、国内での消費も多いため、輸出量は生産量の多いタイを大きく下回る時期がある。 | 2. タイは国土面積が中国よりも広いため、米の生産量においても中国を上回っており、世界最大の米輸出国となっている。 | 3. インドは小麦の生産が中心の国であるため、米の生産量や輸出量に関してはタイなどの東南アジア諸国よりも常に下位に位置している。 | 4. 中国は企業的な農業によって世界最大の輸出量を誇っているが、インドは自給的な農業が中心であるため輸出はほとんど行われていない。 |
|--|---|--|---|
- 問11 ユーラシア大陸北部のシベリアなどのように、高緯度で冬の寒さが極めて厳しい地域において、伝統的に動物の毛皮を用いた厚手の防寒着が着用されてきた理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 広島公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 動物の毛皮は繊維の間に多くの空気を含むため断熱性が非常に高く、マイナス数十度に達するような極寒の環境で体温を維持するのに適しているから。 | 2. この地域は年間を通じて降水量が非常に多いため、毛皮が持つ撥水性を利用して、衣服が雨や雪で濡れて体温が奪われるのを防ぐ必要があるから。 | 3. 標高が高く空気が希薄な環境において、強い日差しを遮りつつ、急激な気圧の変化から身体を保護するために厚手の素材が求められたから。 | 4. この地域では綿花の栽培が容易であるが、野生動物の狩猟が神聖な儀式とされていたため、宗教的な理由から毛皮の着用が義務付けられていたから。 |
|---|---|--|--|
- 問12 世界の各地域の気候を比較したとき、南アメリカ大陸のチリ中部、ブラジルのアマゾン川流域、オーストラリア北部、北欧の4つの地域のうち、温帯に属する場所はどこですか。 (2022年 徳島公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|--------------|-------|
| 1. チリ中部 | 2. アマゾン川流域 | 3. オーストラリア北部 | 4. 北欧 |
|---------|------------|--------------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 石油などの枯渇性資源への依存を減らし、環境負荷を抑えた持続可能な社会を目指すため。	ブラジルでは広大な国土を活かしてサトウキビの栽培が盛んに行われており、それを原料としたバイオ燃料（エタノール）を自動車燃料として普及させています。これは、使い続けるとなくなってしまう石油などの枯渇性資源の使用を抑制するだけでなく、燃焼時に排出される二酸化炭素を植物の成長過程での吸収量で相殺できるため、地球温暖化対策としても有効な手段となっています。
問2	答え 1 夏季の気温が低く、樹木が生命活動を維持・成長させるための熱量が不足しているため。	植物の分布を決定する大きな要因は、冬の寒さよりも「夏の暖かさ」です。寒帯では、夏であっても気温が十分に上がらないため、樹木が光合成によって自身の体を大きくしたり、冬を越すためのエネルギーを蓄えたりすることができません。この「最暖月平均気温10度」というラインは、森林ができるかできないかを分ける重要な境界線（森林限界）となっています。
問3	答え 1 この都市が南半球に位置しており、北半球とは季節が逆転しているため。	地球は地軸を傾けた状態で公転しているため、太陽の光が当たる角度が時期によって異なります。これにより、南半球では北半球が夏の時期（6～8月）に冬を迎え、北半球が冬の時期（12～2月）に夏を迎える「季節の逆転」が起こります。したがって、オーストラリアなどの南半球の都市では、1月に気温が高く、7月に低くなるという日本（北半球）とは逆のパターンを示します。
問4	答え 1 とうもろこし	とうもろこしは、アメリカ合衆国などを中心に大規模な栽培が行われており、食用だけでなく飼料用、さらにはバイオ燃料の原料として多角的に利用されています。この多様な用途による需要の拡大から、現代において世界で最も生産量の多い穀物となっています。
問5	答え 1 メッカ	アラビア半島西部に位置するメッカは、イスラム教において最も神聖な都市とされています。世界中のイスラム教徒は、毎日このメッカの方向に向かって礼拝を行うほか、一生に一度はメッカへ巡礼することが義務の一つとされています。
問6	答え 1 プランテーション	熱帯・亜熱帯地域において、天然ゴム、油やし、カカオ、コーヒーなどの特定の農作物を、安価な労働力を用いて大規模に栽培する農園形態です。歴史的に欧米の資本や技術が投入され、自国での消費ではなく国際市場への輸出を目的として発展しました。
問7	答え 1 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている	タイのバンコクは熱帯に位置しており、雨温図のデータを見ると、月平均気温は一年を通じて約25度から30度の範囲で推移し、常に高温であることがわかります。一方で降水量は、11月から5月までの「乾季」と、6月から10月までの「雨季」という2つの時期にはっきりと分かれているのが特徴です。日本の夏・冬のような気温差による季節区分ではなく、降水量の差による季節区分がなされています。
問8	答え 2 季節によって吹く方向が変化し、湿った空気や乾いた空気を運ぶ季節風（モンスーン）の影響。	平均気温の年較差よりも降水量の季節変化が激しい地域、特に東南アジアや南アジアなどでは、季節風（モンスーン）が気候に大きな影響を与えています。夏には海から陸へ向かって湿った風が吹くため降水量が増え、冬には陸から海へ向かって乾いた風が吹くため乾燥するという、明瞭な雨季と乾季のサイクルが生まれます。
問9	答え 1 地中海性気候	チュニスのように、地中海沿岸に見られる「夏に高温乾燥し、冬に一定の降水がある」気候は地中海性気候と呼ばれます。夏に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響下に入ることで降水が抑えられ、冬には偏西風の影響などで雨が降るというメカニズムを持っています。熱帯雨林気候は年中多雨であり、亜寒帯やツンドラはより気温が低い時期のデータが見られるため区別されます。
問10	答え 1 中国とインドは世界全体の生産量の半分近くを占めるが、国内での消費も多いため、輸出量は生産量の多いタイを大きく下回る時期がある。	中国やインドは人口が多く、米が主食として大量に消費されるため、生産量が世界トップクラスであっても輸出量ではタイやベトナムなどの東南アジア諸国が上位に来ることがあります。統計上、生産量の多さと輸出量の多さが必ずしも一致しないのは、その国における人口規模や主食としての需要、農業の目的（自給か販売か）が影響しているためです。
問11	答え 1 動物の毛皮は繊維の間に多くの空気を含むため断熱性が非常に高く、マイナス数十度に達するような極寒の環境で体温を維持するのに適しているから。	シベリアなどの寒冷地域では、冬の気温が極めて低くなるため、生存には体温の保持が不可欠です。動物の毛皮は、毛の間にデッドエア（動かない空気）の層を作ることによって熱を逃がさない優れた断熱効果を持っており、古くから防寒着の素材として重宝されてきました。降水量が多い地域や標高が高い地域（アンデス山脈など）の生活様式とは、背景にある気候条件が異なります。
問12	答え 1 チリ中部	南アメリカ大陸のチリ中部は、緯度や海流の影響によって四季の変化がある温帯に分類されます。これに対し、ブラジルのアマゾン川流域やオーストラリア北部は一年を通じて気温が高い熱帯に属し、北欧は冬の寒さが非常に厳しい冷帯（亜寒帯）や寒帯に属しています。地理的な位置によって受ける太陽光の量や気圧帯の影響が異なるため、このような気候の差が生じます。